LIXIL TOEX

# ガーデンハット　取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●施工終了後、「取付説明書」を施主様にお渡しください。

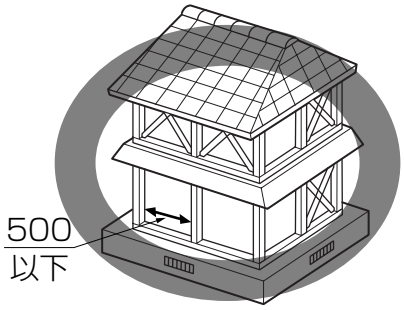
**施工いただく前に必ずお読みください。**

## ①安全に関するお願い

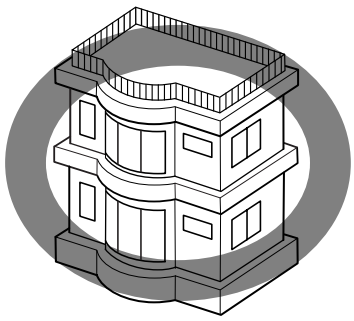
・AC電動式の電気配線工事は、必ず電気工事店様に依頼してください。
（取付工事の不備は、感電、火災の原因になります）
・アースを確実に取付けてください。［アース付機種］
（故障や漏電の際に感電することがあります）
・本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。
（落下による人身事故につながることがあります）
・本製品は重量物かつ長尺物である上に、高所作業を要しますので、十分な足場を確保し作業を行ってください。
（製品落下、高所からの転落による人身事故につながることがあります）
・アームに付いている固定バンドは組付が完了するまでは、決して外さないでください。
（アームは強力なバネにより開き、人体への強打による事故やそれ自体の破損につながります）
・強風時（10m/s前後の風）等の悪天候時に、本体の巻上げ操作が不可能な現場への取付けは避けてください。
（本体、躯体の破損につながります）
・住宅設備等から出る燃焼排気ガス等が本体に当たらないことを確認ください。
（火災、変形の原因となります）

## ②正しく施工いただく為のお願い

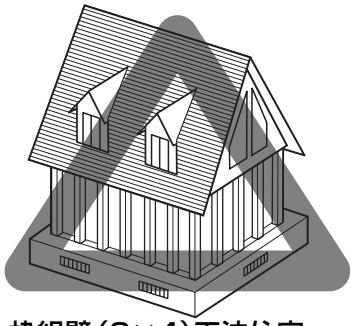
**躯体の構造条件**　※十分強度があることを確認ください。



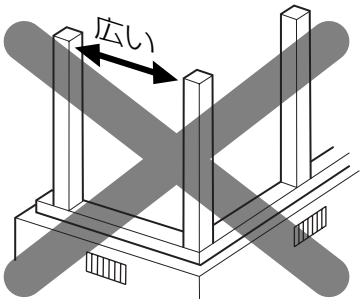

**木造軸組工法住宅**
主柱、間柱等の構造材（木質）が
500mmピッチ以下で入っている



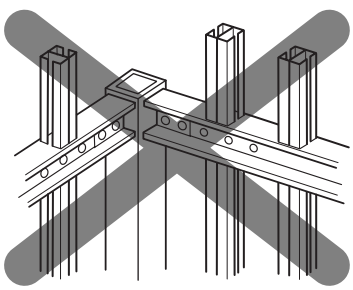
**RC工法住宅**
**（鉄筋コンクリート）**



**枠組壁（2×4）工法住宅**

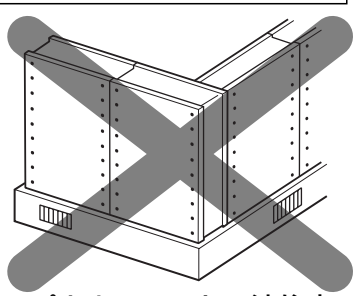



主柱、間柱等の構造材（木質）が
500mmピッチ以下で入っていない



**鉄骨軸組工法住宅**

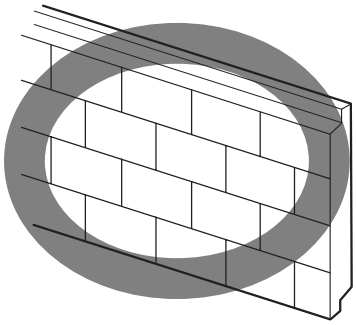
要注意
φ8コーチボルトが確実に締結できること



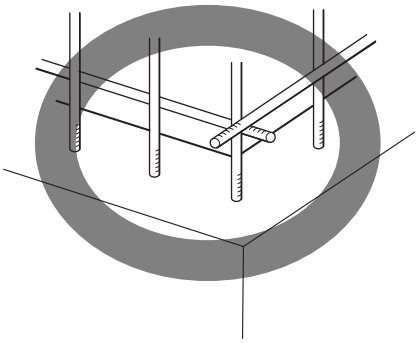
**パネルユニット工法住宅**

## 取付面の材質条件 ※材質を確認ください。

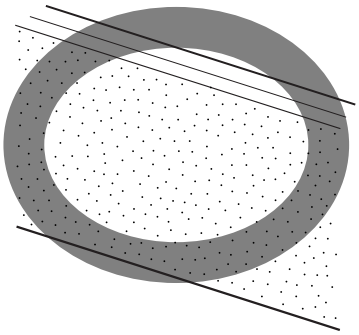
### ○:取付け可能な外壁材例



窯業系サイディング材

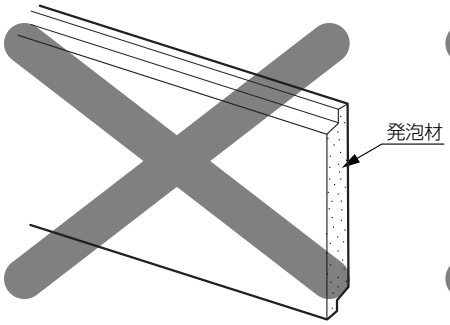


鉄筋コンクリート壁

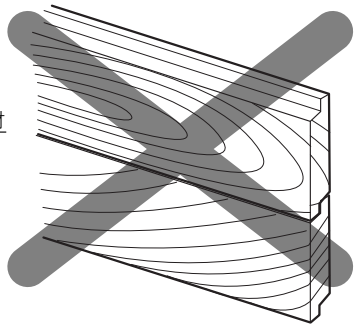


吹付モルタル壁
（下地材強度に要注意）

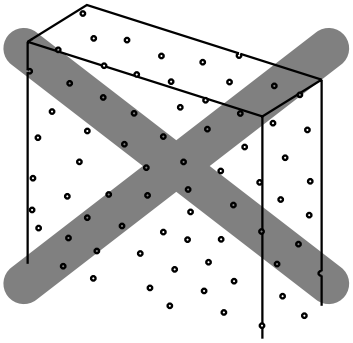
### ×:取付け不可能な外壁材例




金属系サイディング材



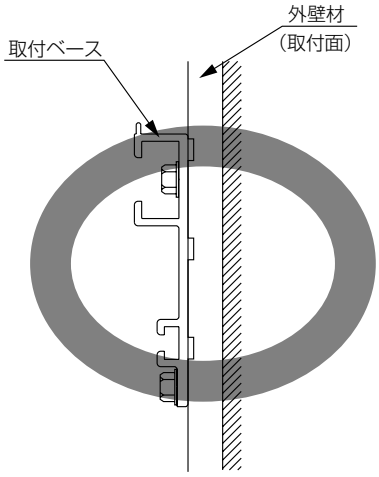
木質系サイディング材



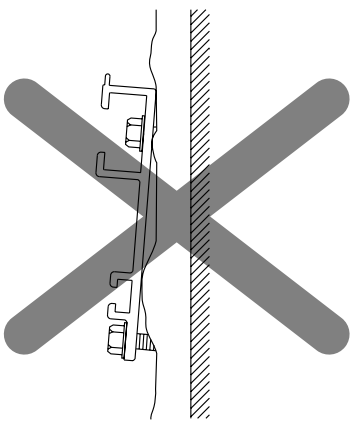
ALC（軽量気泡コンクリート材）

## 取付面の形状条件 ※表面形状を確認ください。

### 取付ベースを壁面に密着すること




外壁表面に出っ張り（凸状態）が無い

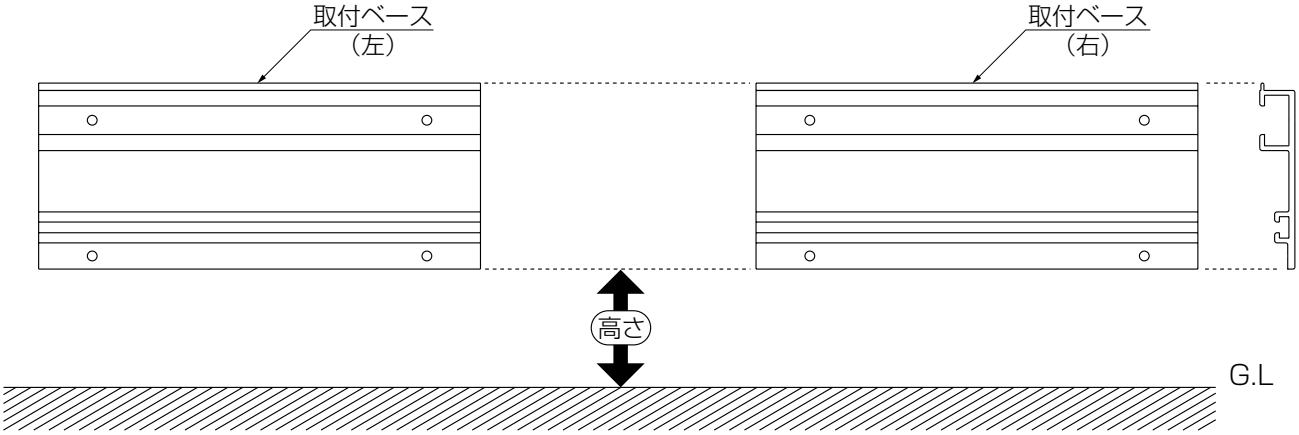


外壁表面に出っ張り（凸状態）がある

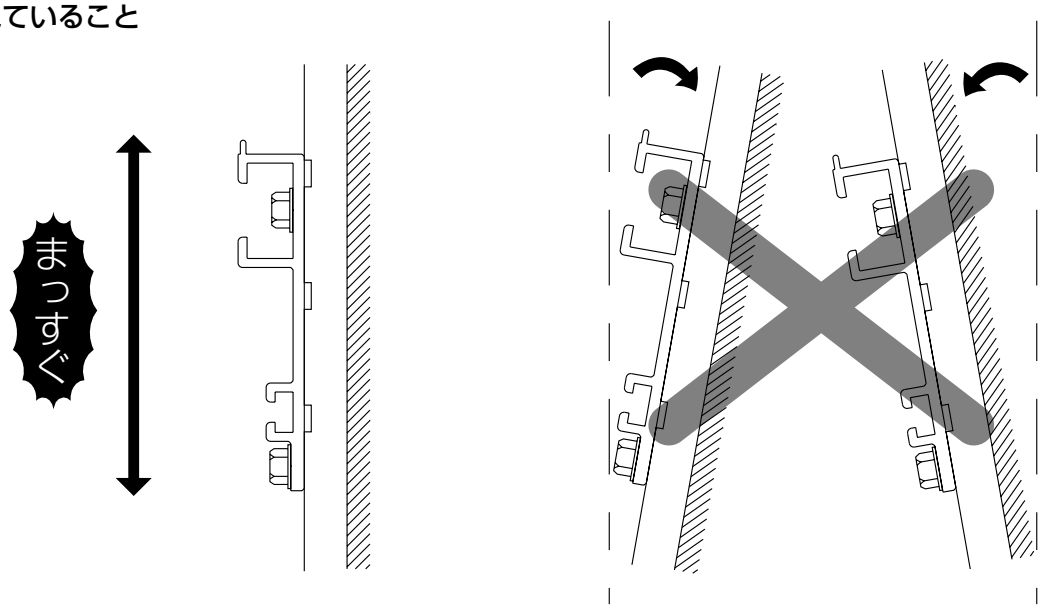
尚、特殊な場合等不明な場合は、最寄り営業所等までご連絡ください。

# 取付ベースの取付条件

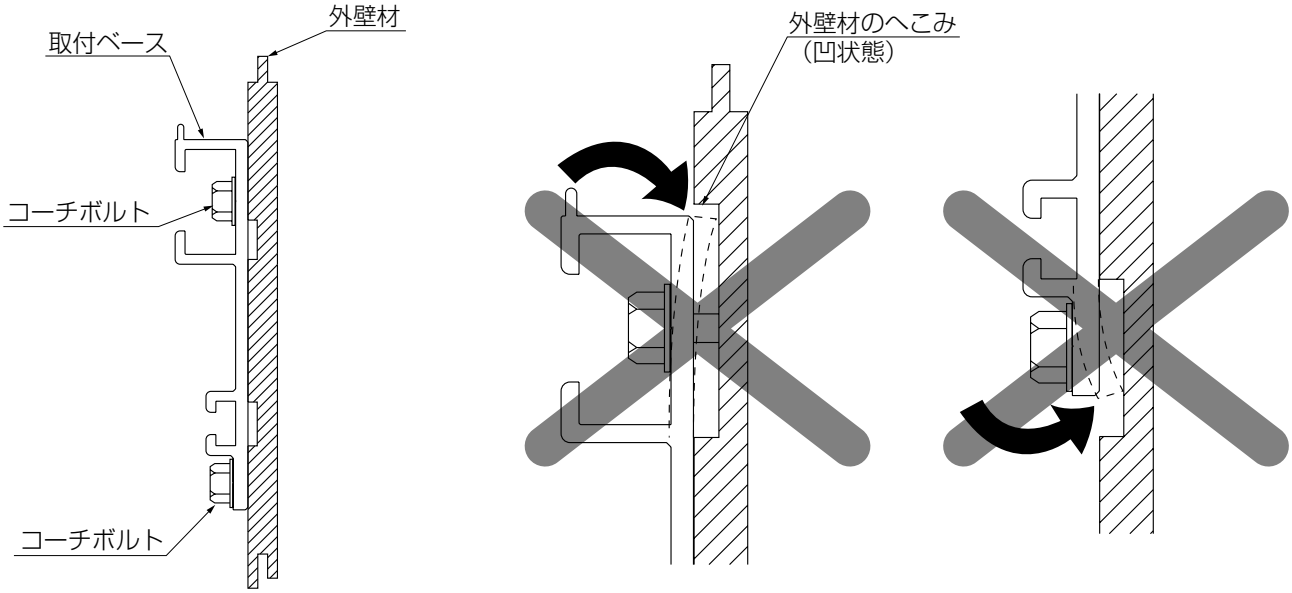
**◎左右で水平が取れていること**




**◎垂直が取れていること**




**◎固定ネジ締付けによる、変形がないこと**
**（コーチボルト）**



# ―目次―

■ 仕様別梱包一覧［手動式/AC電動式］・・・・・・・・・・・・・・・5
■ 梱包明細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
1. 基本構成［各部の名称］
　1-1 手動式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　1-2 AC電動式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

2. 基本寸法
　2-1 手動式/AC電動式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　2-2 部品関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

3. 駆動部仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

4. 取付ベース詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

5. 施工方法
　5-1　取付ベースの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
　5-2　ブラケット本体の組立て ・・・・・・・・・・・・・・・・12
　5-3　ブラケット本体の取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　5-4　ベースカバーの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　5-5　キャンバス本体の取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・14
　5-6　アームの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
　5-7　手動ギアの取付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
　5-8　操作部品の取付［AC電動式］・・・・・・・・・・・・・・16
　5-9　オプション(風力センサー：押し釦)の取付 ・・・・・・・20
　5-10 キャンバスの調整方法［AC電動式］・・・・・・・・・・・21
　5-11 上カバーの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
　5-12 本体キャップの加工［手動ギア用・モーター配線用］・・・22
　5-13 本体キャップの加工［ベースカバー用］・・・・・・・・・22
　5-14 本体キャップの取付［受け側］・・・・・・・・・・・・・23
　5-15 本体キャップの取付［駆動側］・・・・・・・・・・・・・24
　5-16 ケーブルカバーの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・25
　5-17 コーキング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

6.操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

7.キャンバスの交換について ・・・・・・・・・・・・・・・・・30

8.施工後の確認項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

## ■仕様別梱包一覧 （表中の略記⇒手動・・・手動式、AC・・・AC電動式）

| 梱包名称 | | | 手動式 | | | AC電動式 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | スイッチタイプ | | | リモコンタイプ | | |
| | | | 1.5間 | 2.0間 | 2.5間 | 1.5間 | 2.0間 | 2.5間 | 1.5間 | 2.0間 | 2.5間 |
| 本体セット | 1.5間 | | 1 | | | 1 | | | 1 | | |
| | 2.0間 | | | 1 | | | 1 | | | 1 | |
| | 2.5間 | | | | 1 | | | 1 | | | 1 |
| キャンバスセット（手動式） | 1.5間 | 左駆動用 | 1 | | | | | | | | |
| | | 右駆動用 | | | | | | | | | |
| | 2.0間 | 左駆動用 | | 1 | | | | | | | |
| | | 右駆動用 | | | | | | | | | |
| | 2.5間 | 左駆動用 | | | 1 | | | | | | |
| | | 右駆動用 | | | | | | | | | |
| キャンバスセット（AC電動式） | 1.5間 | 左駆動用 | | | | 1 | | | 1 | | |
| | | 右駆動用 | | | | | | | | | |
| | 2.0間 | 左駆動用 | | | | | 1 | | | 1 | |
| | | 右駆動用 | | | | | | | | | |
| | 2.5間 | 左駆動用 | | | | | | 1 | | | 1 |
| | | 右駆動用 | | | | | | | | | |
| 駆動部品セット | 手動式用 | | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| | AC電動式用 | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 操作部品セット | ACスイッチ用 | | | | | 1 | 1 | 1 | | | |
| | ACリモコン用 | | | | | | | | 1 | 1 | 1 |
| 梱包数 | | | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |

## ■梱包明細 （表中の略記⇒手動・・・手動式、AC・・・AC電動式）

1 本体セット

| 名称 | 員数 |
|---|---|
| 上カバー | 1 |
| 連結材（上） | 1 |
| 連結材（下） | 1 |

2 キャンバスセット

| 名称 | 員数 | |
|---|---|---|
| | 手動 | AC |
| キャンバス前枠 | 1 | 1 |

3 駆動部品セット

| 名称 | 員数 | |
|---|---|---|
| | 手動 | AC |
| 取付ベース（左） | 1 | 1 |
| 取付ベース（右） | 1 | 1 |
| ベーススリーブ材 | 2 | 2 |
| ベースカバー | 2 | 2 |
| ベースカバーキャップ | 2 | 2 |
| アーム（左） | 1 | 1 |
| アーム（右） | 1 | 1 |
| ブラケット1（共通） | 2 | 2 |
| ブラケット2 | 2 | 2 |
| 本体キャップ（共通/左） | 1 | 1 |
| 本体キャップ（共通/右） | 1 | 1 |
| 連結材固定材 | 1 | 1 |

3 駆動部品セット（つづき）

| 名称 | 員数 | |
|---|---|---|
| | 手動 | AC |
| ブラケット裏板 | 2 | 2 |
| 手動ギア | 1 | ー |
| クランク棒 | 1 | ー |
| ベアリング | 2 | 1 |
| ベースカバーキャップ取付ネジφ4×20トラス1種 | 2 | 2 |
| ブラケット2取付ネジφ6×20ナベ3種（SW付） | 4 | 4 |
| 手動ギア取付ボルトM5×50六角穴付ボルト | 3 | ー |
| 手動ギア取付バネ座金φ5用 | 3 | ー |
| 連結材固定材取付ネジ（本体）φ4×13ナベピアス | 2 | 2 |
| 連結材固定材取付ネジ（躯体）φ4.5×63丸木 | 2 | 2 |
| ブラケット取付ボルトM8×25六角ボルト（Wセムス） | 8 | 8 |
| 本体キャップ取付ネジφ4×10トラス3種 | 6 | 6 |
| 連結材取付ネジφ4×45ナベ2種（G＝5） | 8 | 8 |
| 上カバー取付ネジφ4×45ナベ2種（G＝5） | 4 | 4 |
| 取付ベース取付ボルトφ8×120コーチボルト | 8 | 8 |
| 取付ベース取付平座金φ8用 | 8 | 8 |
| アーム取付六角ナットM8用 | 4 | 4 |
| アーム取付平座金φ8用 | 4 | 4 |
| アーム取付バネ座金φ8用 | 4 | 4 |
| 前枠取付六角ナットM8用Uナット | 2 | 2 |
| 取付説明書 | 1 | 1 |
| 取扱説明書 | 1 | 1 |

E091_201210F

## ■梱包明細 つづき

4 操作部品セット（ACスイッチ用）

| 名　　称 | 員 数 |
|---|---|
| ACケーブル1　　L=7M | 1 |
| ACケーブル3　　L=3M | 1 |
| ACスイッチ | 1 |
| 棒型圧着端子 | 7 |
| 棒型圧着端子被覆材 | 7 |
| ACスイッチ穴栓 | 1 |
| ACスイッチ取付ネジ　　φ4×30トラス1種 | 2 |
| ケーブルクリップ | 1 |
| ケーブルクリップ取付ネジ　φ5×12ナベ3種 | 1 |

5 操作部品セット（ACリモコン用）

| 名　　称 | 員 数 |
|---|---|
| ACケーブル2　　L=10M | 1 |
| ACケーブル4　　L=0.55M | 1 |
| ACコントローラー | 1 |
| コントローラーカバーA | 1 |
| コントローラーカバーB | 1 |
| リモコン送信器（取扱説明書在中） | 1 |
| アンテナ | 1 |
| ケーブルカバー | 1 |
| 止水パッキン材 | 2 |
| ケーブルクリップ | 1 |
| ACコントローラー取付ネジ1　φ4×16ナベピアス | 6 |
| ACコントローラー取付ネジ2　φ4×30トラス1種 | 6 |
| ケーブルカバー取付ネジ　　φ4×16ナベピアス | 4 |
| ケーブルクリップ取付ネジ　　φ5×12ナベ3種 | 1 |
| 棒型圧着端子 | 3 |
| 棒型圧着端子被覆材 | 3 |

6 交換用キャンバスセット　オプション

| 名　　称 | 員 数 | | |
|---|---|---|---|
| | 1.5間 | 2.0間 | 2.5間 |
| キャンバス（1.5間） | 1 | ー | ー |
| キャンバス（2.0間） | ー | 1 | ー |
| キャンバス（2.5間） | ー | ー | 1 |
| アーム固定バンド | 2 | 2 | 2 |
| キャンバス固定プラグ　　S6 | 2 | 2 | 2 |
| キャンバス固定プラグ　　S8 | 2 | 2 | 2 |
| プラグ固定ネジ　　φ4.5×38サラ木 | 4 | 4 | 4 |
| 取付説明書 | 1 | 1 | 1 |

7 風力センサーセット　オプション

| 名　　称 | 員 数 |
|---|---|
| 風力センサー | 1 |
| 本体カバー | 1 |
| 取付ネジ　　φ4.5×63丸木ネジ | 2 |

8 押し釦セット　オプション

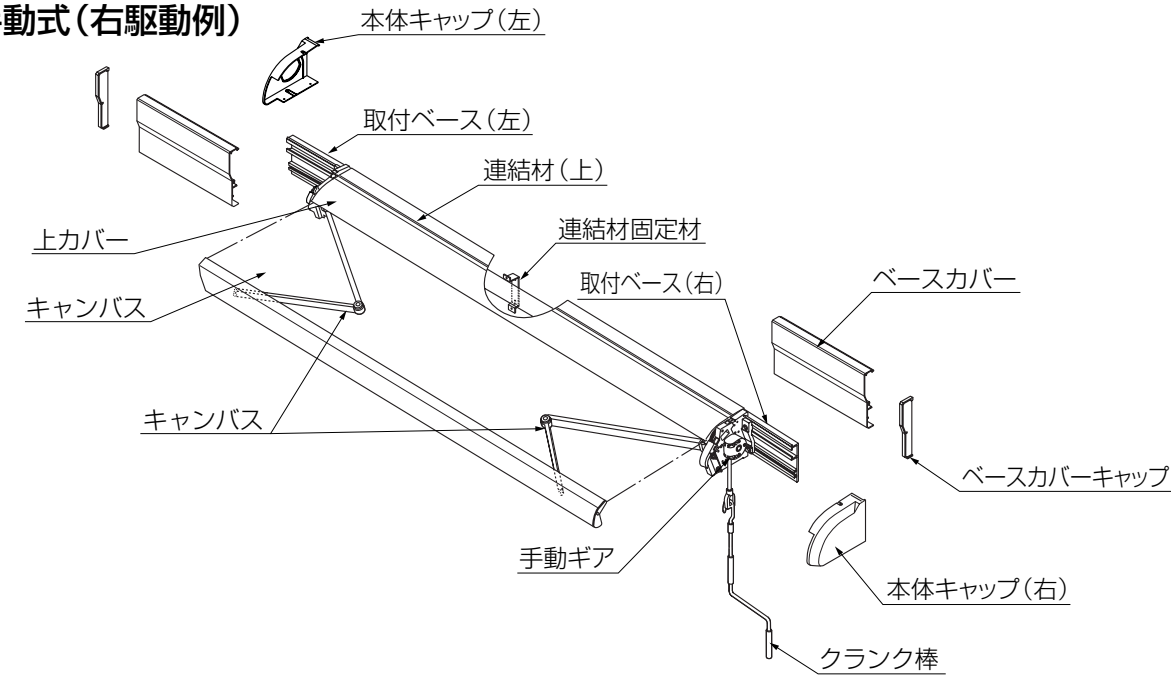
| 名　　称 | 員 数 |
|---|---|
| 押し釦 | 1 |
| 棒型圧着端子 | 4 |
| 棒型圧着端子被覆材 | 4 |
| 押し釦穴栓 | 1 |
| 押し釦取付ネジ　　φ4×30トラス1種 | 2 |

9 リモコン送信器　オプション

| 名　　称 | 員 数 |
|---|---|
| リモコン送信器MDC一3 | 1 |

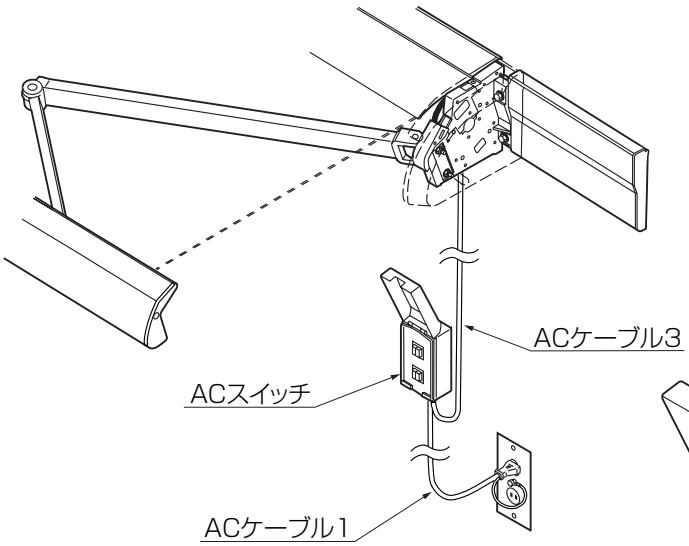
# 1．基本構成［各部の名称］ 本編における左右の区別は、外観（製品に向かって）方向を基準にします

## 1−1 手動式（右駆動例）

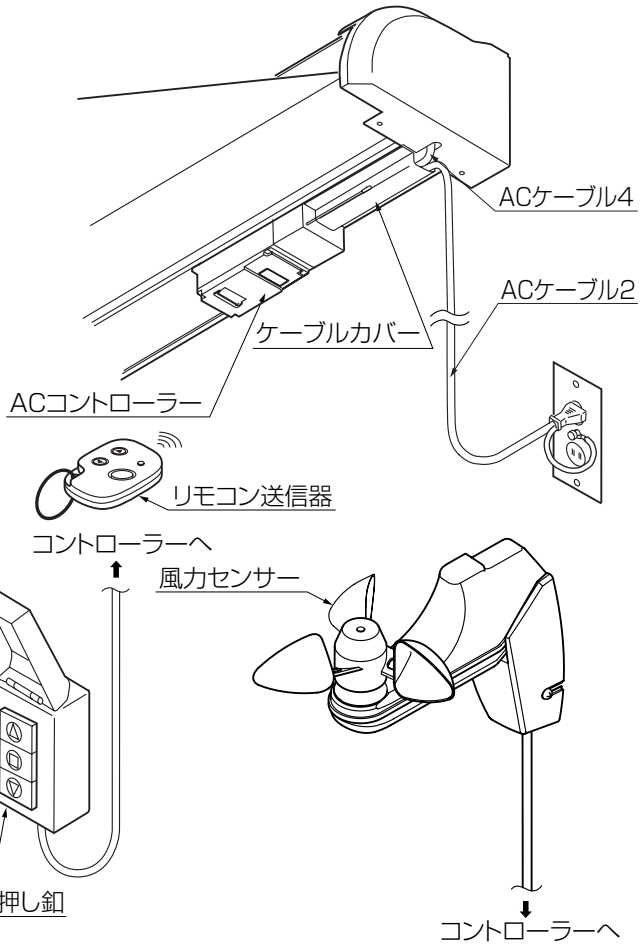



## 1−2 AC電動式（右駆動例）

### 操作方式：スイッチタイプ




### 操作方式：リモコンタイプ




**押しボタン（オプション）**

**風力センサー（オプション）**

E091_201210F

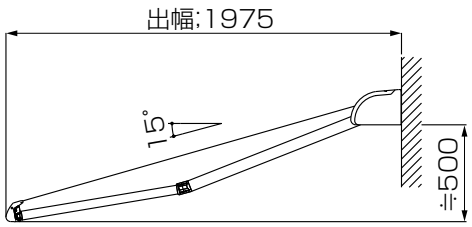
# 2. 基本寸法

単位（mm）

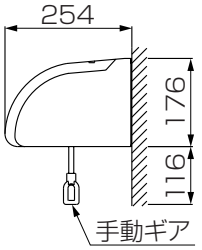
| 項　　目 | | 間口 | 1.5間 | 2.0間 | 2.5間 |
|---|---|---|---|---|---|
| ブラケット芯々寸法 | | W | 2730 | 3640 | 4550 |
| 取付ベースカバー外々寸法 | 最　大 | W+1109 | 3839 | 4749 | 5659 |
| | 最　小 | W+101 | 2831 | 3741 | 4651 |
| 本体キャップ外々寸法 | 手動/AC電動 | W+101 | 2831 | 3741 | 4651 |
| 前枠外々寸法 | | W+26 | 2756 | 3666 | 4576 |
| キャンバス幅寸法 | | W−74 | 2656 | 3566 | 4476 |

## 側面図

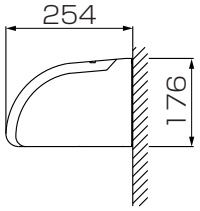
キャンバス張出時



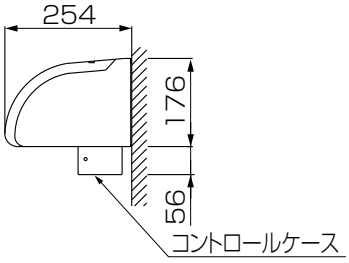

キャンバス収納時
手動式



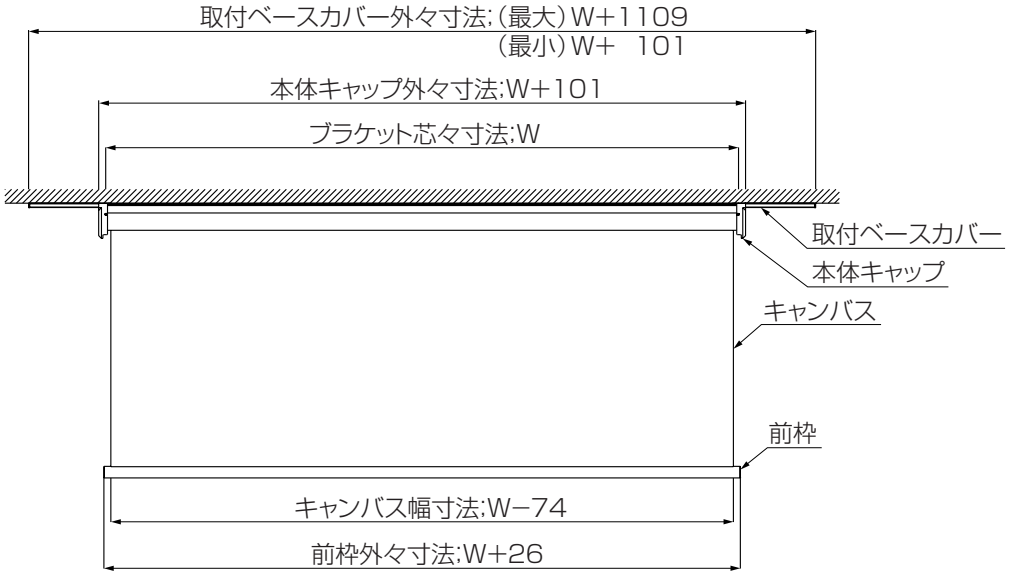

キャンバス収納時
AC電動/スイッチ式




キャンバス収納時
AC電動/リモコン式

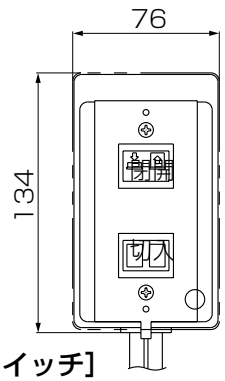



## 2−1　手動式／AC電動式

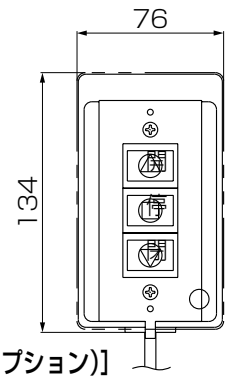


## 2−3 部品関係

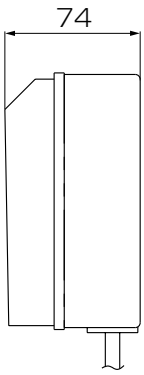
### ACスイッチ/押し釦



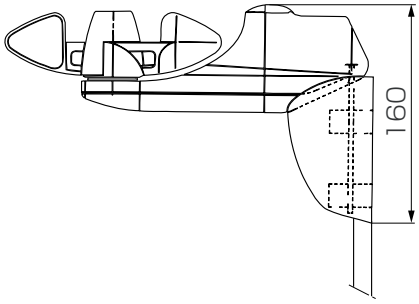

[ACスイッチ]

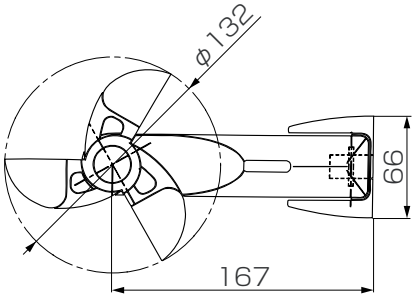



[押し釦（オプション）]




### 風力センサー




# 3. 駆動部仕様

### 手動式

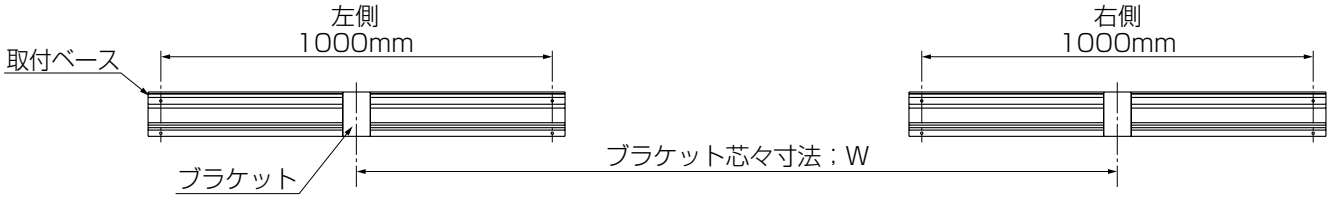
※手動ギア比10：1/クランクハンドル回転操作

### AC電動式

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 入力電圧 | AC100V（50/60Hz） |
| 消費電力 | 150W |
| 消費電流 | 1.5A |
| 開閉時間 | 約30秒 |
| 操作方法 | スイッチ、リモコン、押し釦（オプション） |
| リモコン到達距離 | 10m（周囲の環境で到達距離が短くなることがあります。） |

# 4. 取付ベース詳細

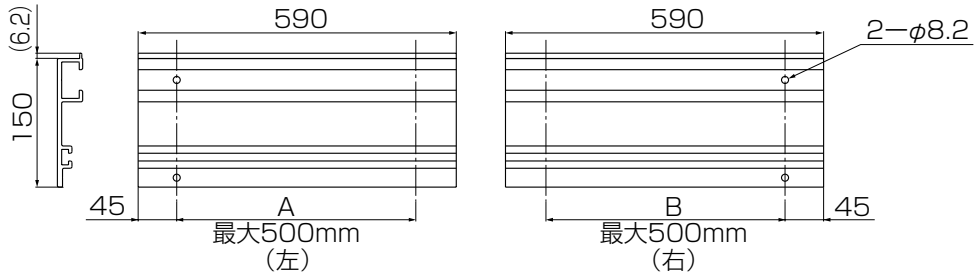
## 間口方向の納り基準



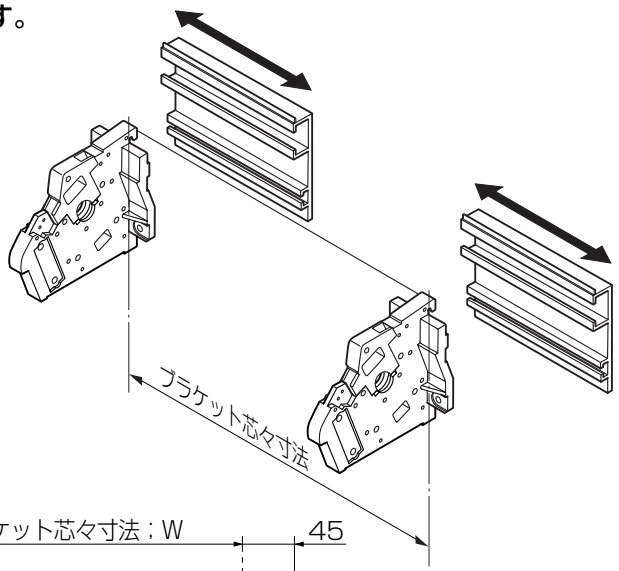

**取付寸法の可否判断**

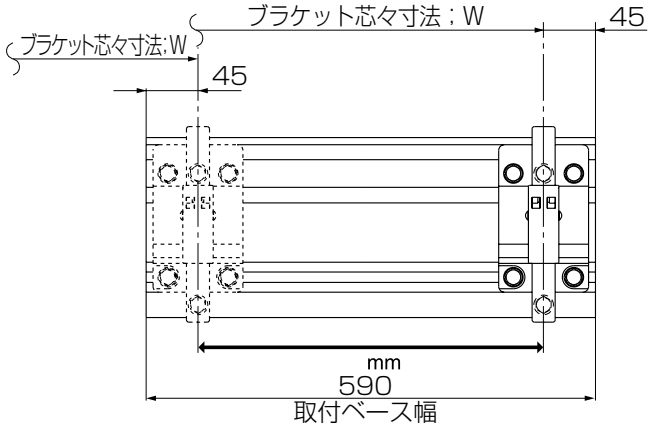
① 希望取付位置（ブラケット芯々寸法；W）を想定したら
② 各々のブラケット中心からの1000mm範囲内に、取付ベースが固定可能かチェック
③ 取付けば、寸法的には可能です。

※ 取付ベースには、左右の区別があります。（下穴の加工方向が対称です）
※ 各々の取付ベースには、取付位置によりφ8.5の下穴を2ケ所追加加工してください。
※ 下穴の最大ピッチ（下図、A/B）は、500mm以下を厳守ください。




※ 本体の希望取付位置に対し、取付ベース固定位置を左右に調整します。
※ 納り基準は以下のとおりです。




◎ 取付ベースが、本体キャップ内に納る条件。

➡ 予め開いている下穴位置にブラケット中心が一致する場合。(左図)

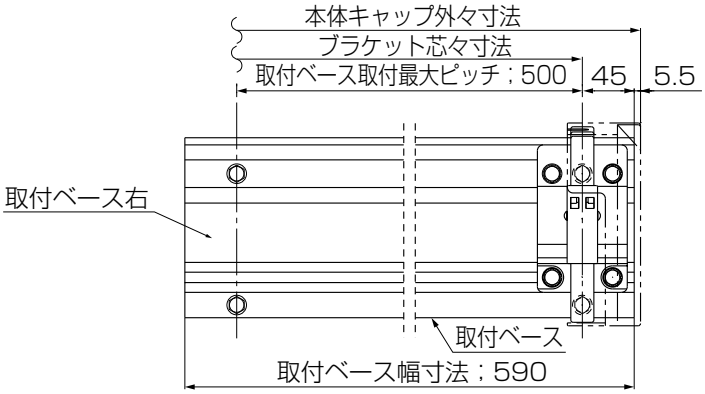
◎ 上記の納り以外の場合は、取付ベースは本体キャップから飛出します。

寸法は図を参照ください。

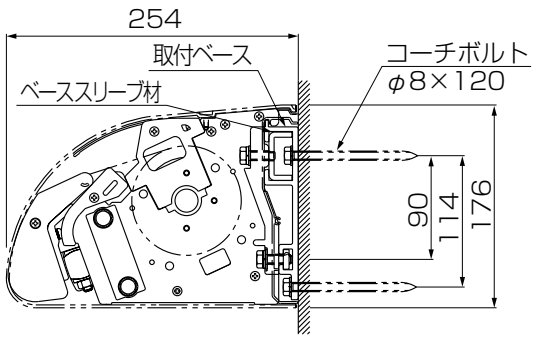
E091_201210F

## 間口方向の納り基準 つづき

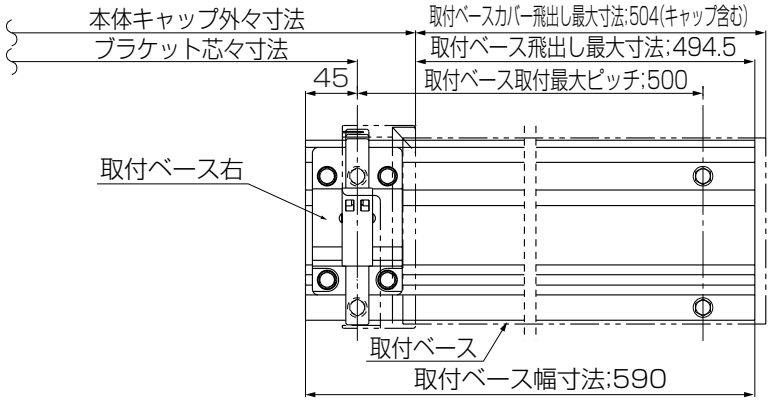
［ベースの飛出しがない場合］




側面図




［ベースの飛出しがある場合］

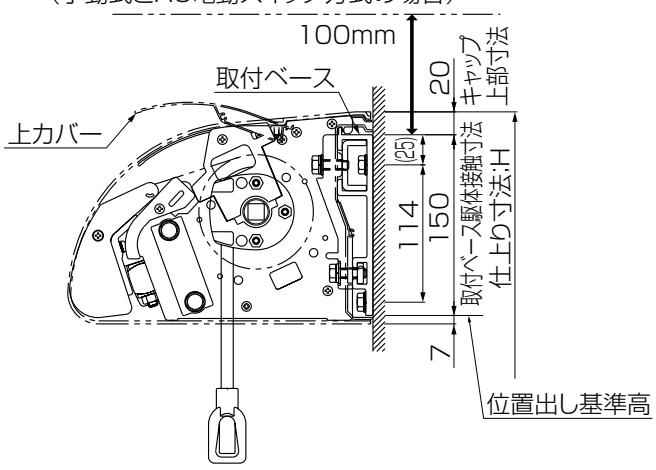



## 高さ方向の納り基準

**※ 高さ方向の位置出し基準⇒取付ベースの下面です。**
**※ 位置出し基準高（取付ベース下面）までの寸法です。**

**位置出し基準高；h ＝ 仕上り寸法；H（キャップ上面） － 170mm**

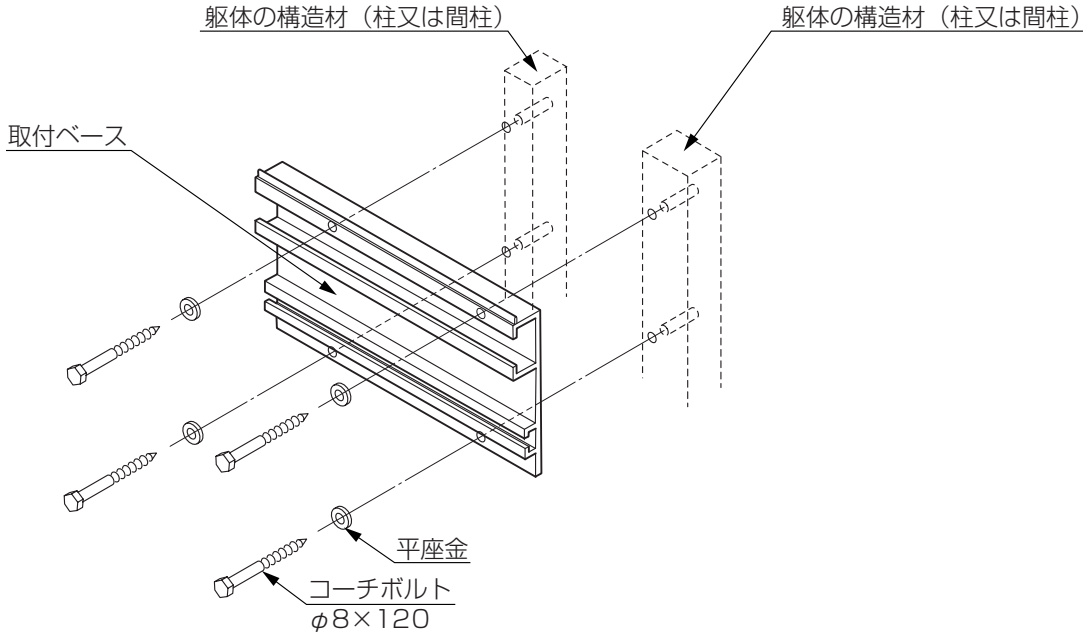
※高さ方向の寸法基準
（手動式とAC電動スイッチ方式の場合）




**※ 本体に上カバーを取付る際、仕上り寸法；H 以上に作業スペースが必要です。**
**100mm以上あるのが理想です。**

# 5．施工方法

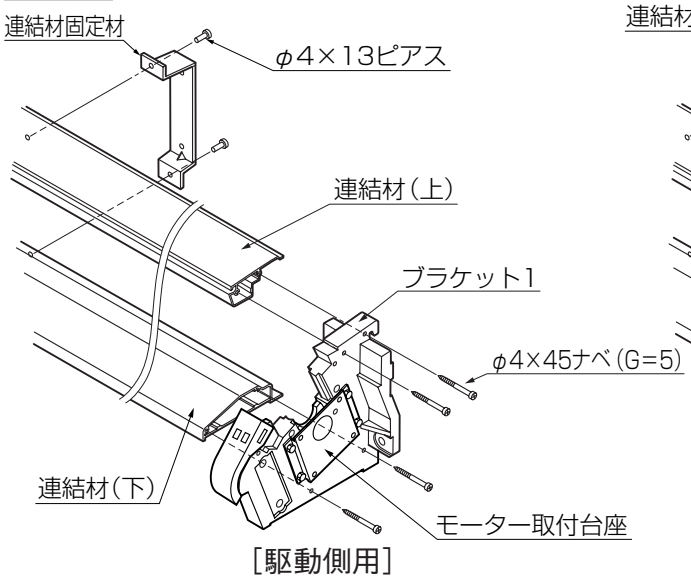
## 5−1　取付ベースの取付け



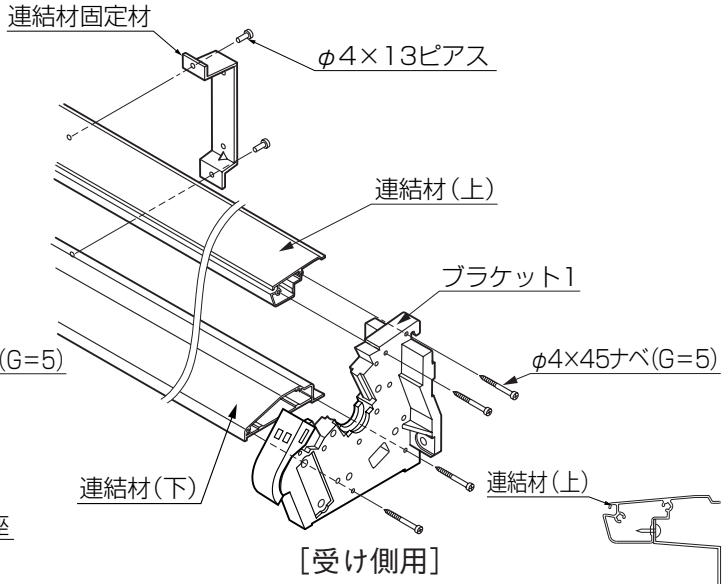

● 躯体の主柱・間柱等の構造材にφ6.5の孔を開けて、取付ベースを取付けてください。
● 取付ベースのV溝にφ8.2〜8.5の孔を開けてください。

＜注 意＞
- 左右の取付ベースが水平になるよう取付けてください。
- 取付ベースが垂直であることを確認してください。

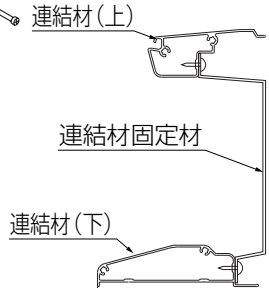
## 5−2　ブラケット本体の組立




［駆動側用］




［受け側用］

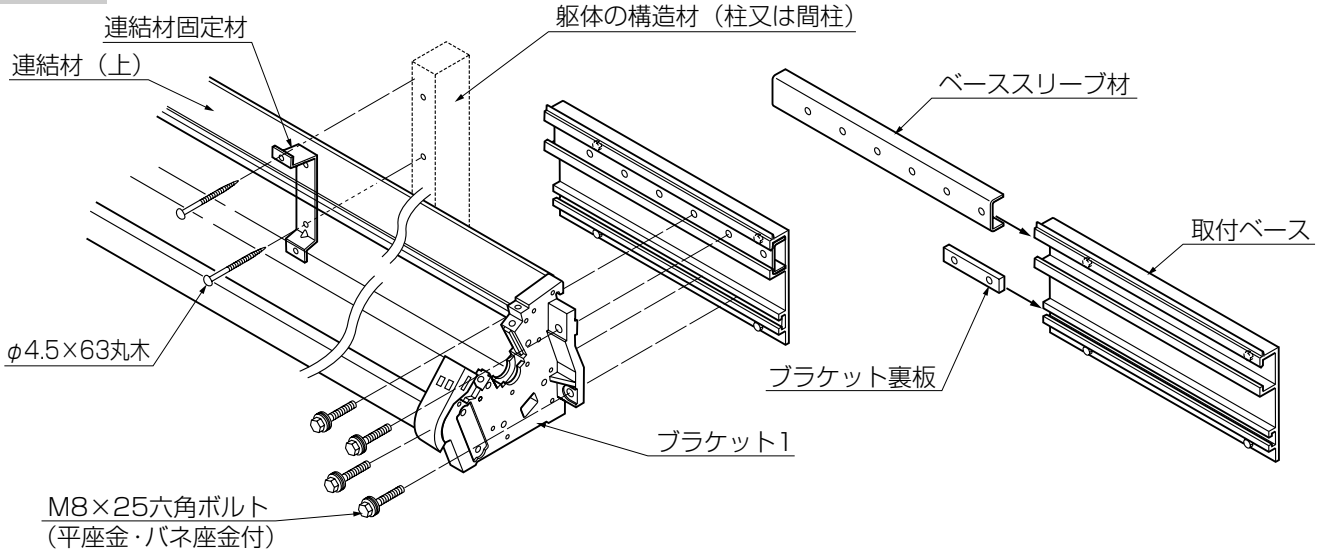



● ブラケット1と連結材（上）、連結材（下）をネジ止めしてください。

＜注 意＞
● 連結材固定材を、連結材（上）・連結材（下）の中央部付近にネジ止めしてください。
※ 連結材（上）・連結材（下）のV溝に合わせてください。
※ 取付け位置は、本体を取付ベースに取付けた時、躯体の主柱・間柱等の構造材のある位置に合わせてください。

＜注 意＞
- 連結材固定材は本体を取付ベースに組付ける前に取り付けてください。

## 5—3 ブラケット本体の取付け




● 取付ベースに、ベーススリーブ材とブラケット裏板をスライドさせて入れてください。
● ブラケット1を取付ベースの上部に引掛け、固定してください。
● 連結材固定材を、躯体の主柱・間柱等の構造材へ木ネジで固定してください。
※ 躯体に下穴を開けてください。
※ 連結材（上）が水平になるようにしてください。

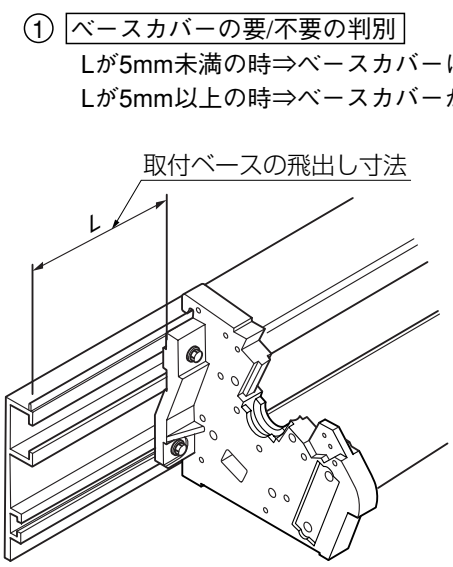
**<注 意>**

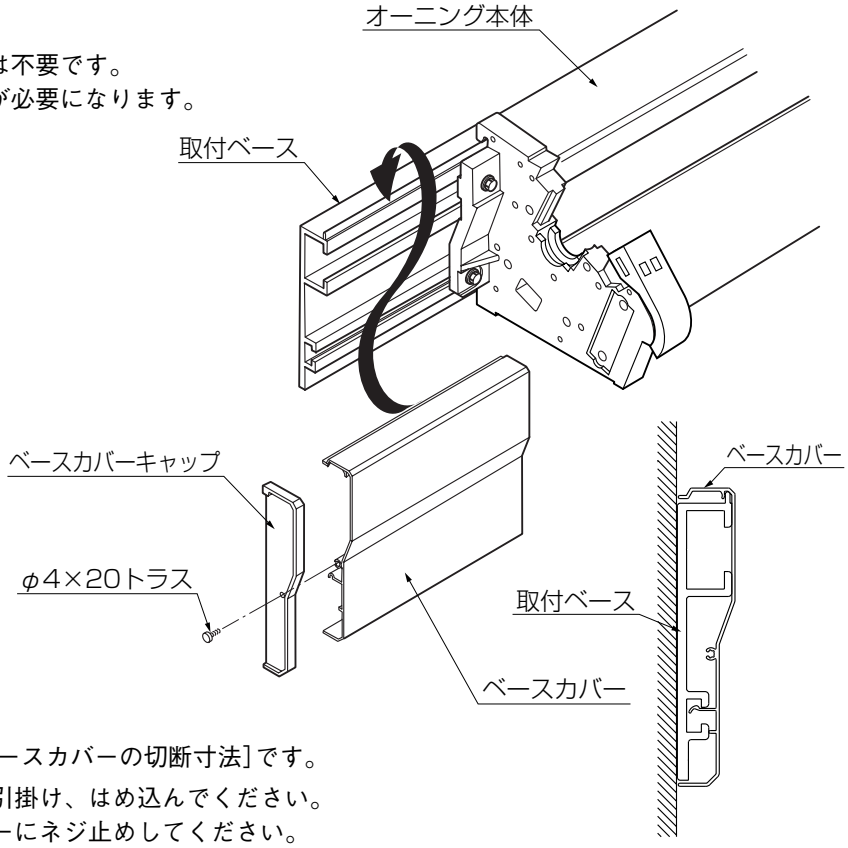
● ベーススリーブ材が取付ベースから飛び出さない向きにスライドさせてください。
● 左右の位置調整をする際、本体が落下しないよう気を付けてください。

## 5—4 ベースカバーの取付け

① ベースカバーの要/不要の判別

Lが5mm未満の時⇒ベースカバーは不要です。
Lが5mm以上の時⇒ベースカバーが必要になります。




● ベースカバーをカットしてください。

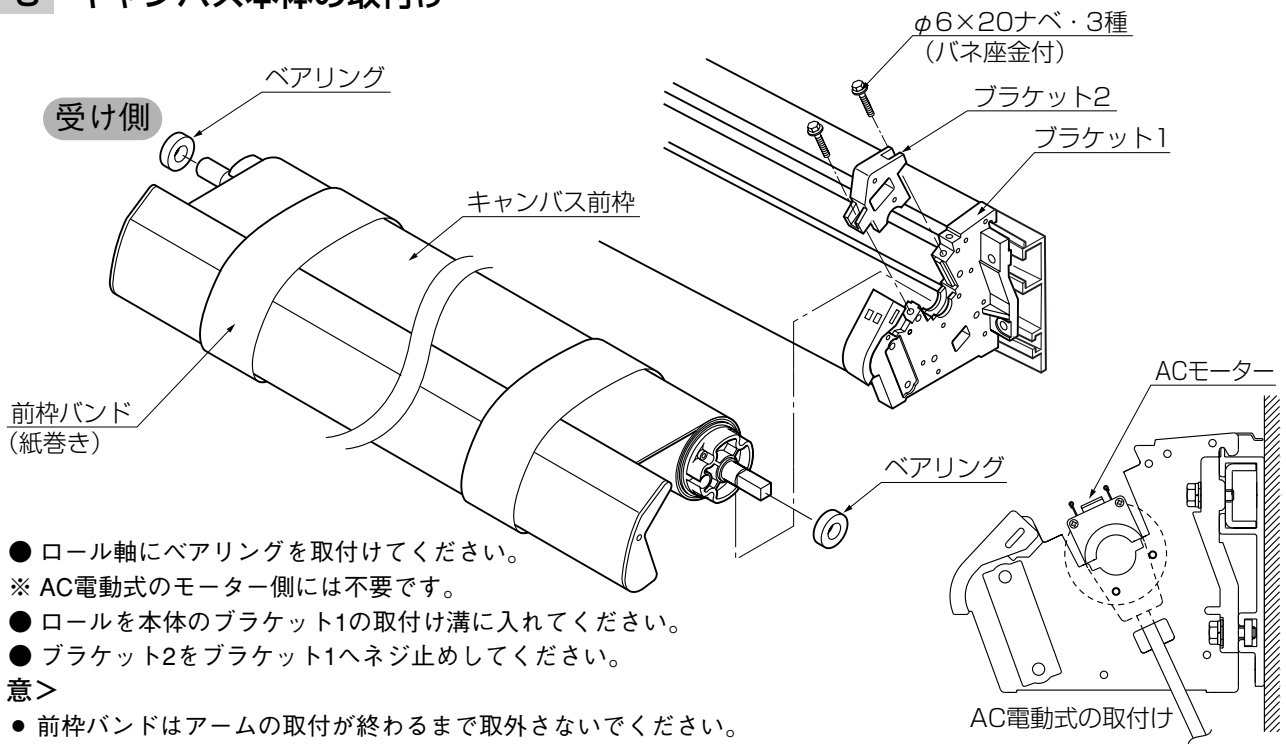
② ベースカバーの切断方法

L（取付ベースの飛出し寸法）＝[ベースカバーの切断寸法]です。

● 取付ベースの上部にベースカバーを引掛け、はめ込んでください。
● ベースカバーキャップをベースカバーにネジ止めしてください。

# 5. つづき

## 5−5 キャンバス本体の取付け

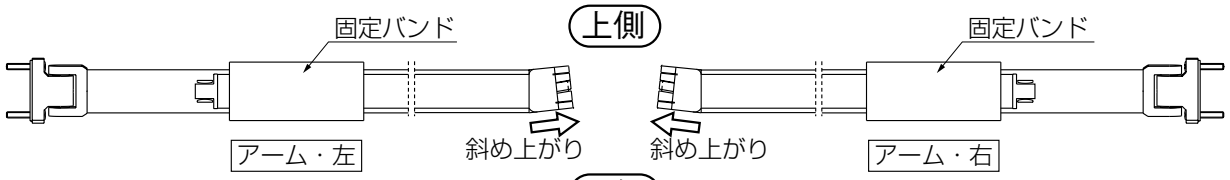


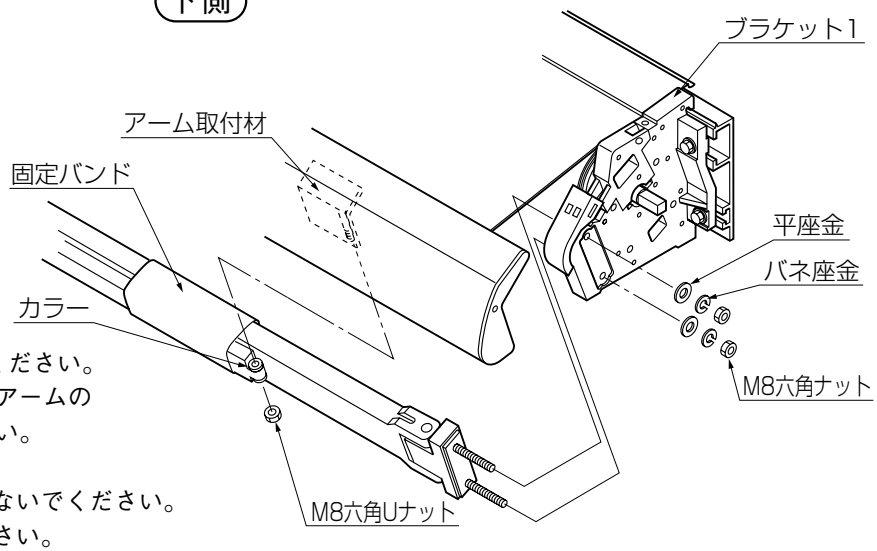

● ロール軸にベアリングを取付けてください。
※ AC電動式のモーター側には不要です。
● ロールを本体のブラケット1の取付け溝に入れてください。
● ブラケット2をブラケット1へネジ止めしてください。

＜注 意＞

- 前枠バンドはアームの取付が終わるまで取外さないでください。
- ベアリングの落下に注意してください。
- ベアリング又は、チューブラモーターの先端部が正しい位置に入っているか、確認してください。

## 5−6 アームの取付け




● アームをブラケット1へ固定してください。
● 前枠のアーム取付材のシャフトをアームのカラーの孔に入れ固定してください。

＜注 意＞

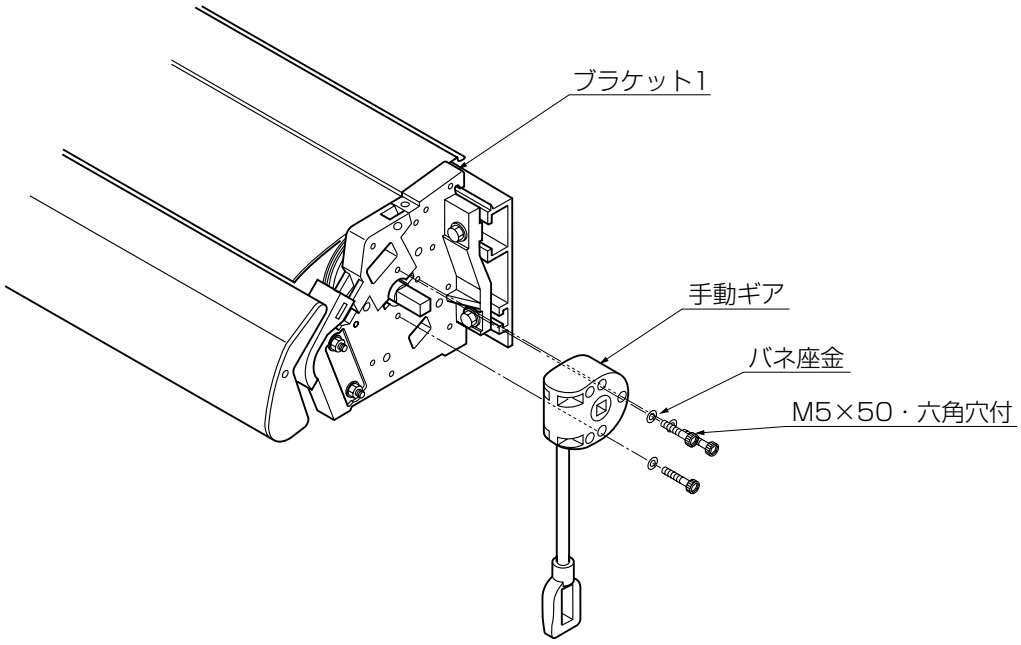
- アームの「右」・「左」を間違えないでください。
- アームの上下を間違えないでください。

**注 意** ● アームに付いている固定バンドはキャンバス調整の直前まで外さないでください。

※ 手動式は⇒手動ギアの取付けへ（P15）
※ AC電動式（スイッチタイプ）は⇒操作部品の取付へ（P16）
※ AC電動式（リモコンタイプ）は⇒操作部品の取付へ（P18）

## 5ー7　手動ギアの取付け

### 手動式




● 手動ギアを駆動側の飛び出した軸に挿入し、ブラケットに固定してください。

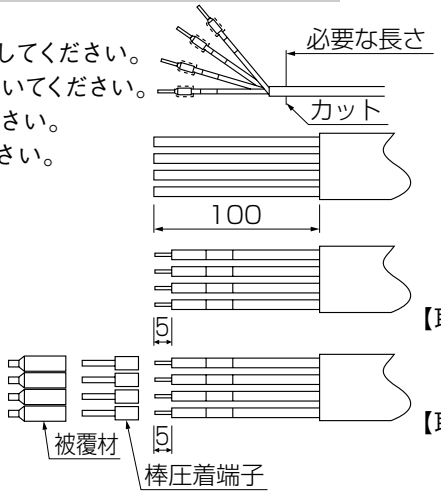
※ 手動式は　　⇒　上カバーの取付けへ（P22）

※本図は、右駆動用（モーターが外観右付）の場合を示します。
※ACケーブル1及び3は、現場切詰めを行ない調整ください。
※ACケーブル3を現場切詰する際、緑色のケーブル先端に付いている接続子は一度外し、再度付け直してください。

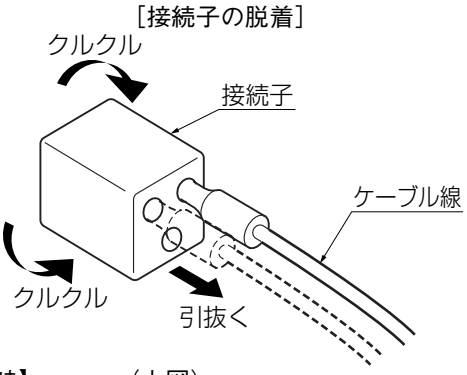
## 5−8 操作部品の取付け［AC電動式］ースイッチタイプー

### ケーブルの切詰め方法及び接続子の脱着方法

［ケーブルの切詰め］
❶ ケーブルを必要な長さに切断してください。
❷ ケーブルの外装を約100mmむいてください。
❸ 芯線被覆を約5mmむいてください。
❹ 棒圧着端子を、圧着してください。
❺ 被覆材をかぶせてください。

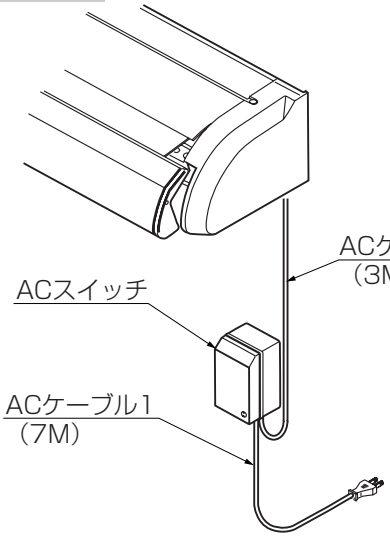


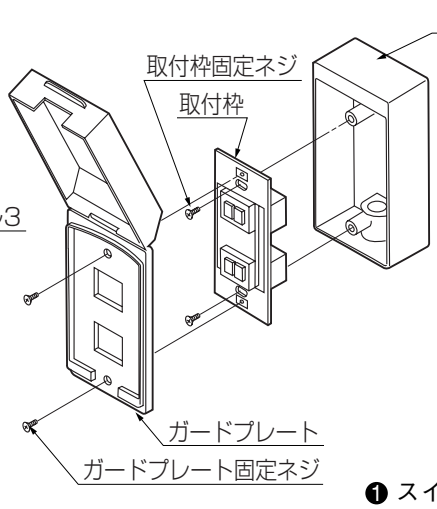

［接続子の脱着］

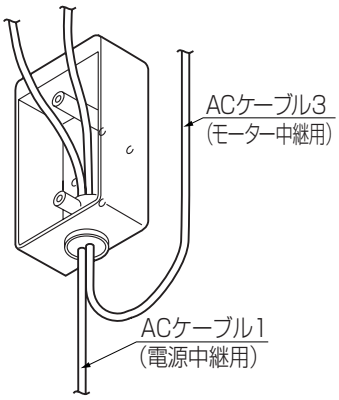



【取外す時】・・・（上図）
接続子を回転させながら、ケーブル線を引抜いてください。
【取付ける時】
穴に最後まで差込んでください。

### 配線方法（納り）

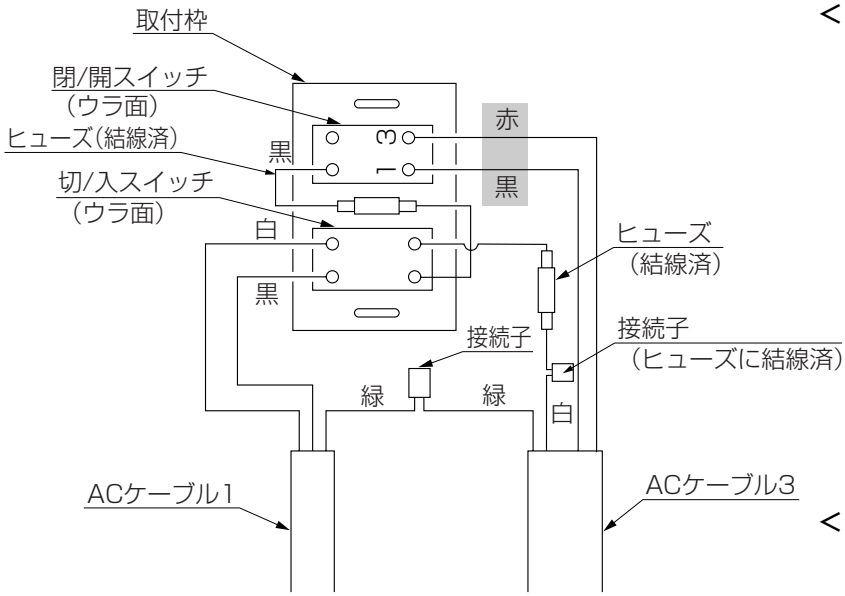



❶ スイッチカバーのネジを外し、スイッチを開けてください。

＜注 意＞
- いったん取外したネジは再び使用しますので、大切に保管してください。




❷ 2本のケーブルをボックス下面より挿入し、取付プレートの裏面で結線してください。

【右駆動の場合】・・本図結線に同じ
閉/開スイッチの結線孔1・・・黒
閉/開スイッチの結線孔3・・・赤

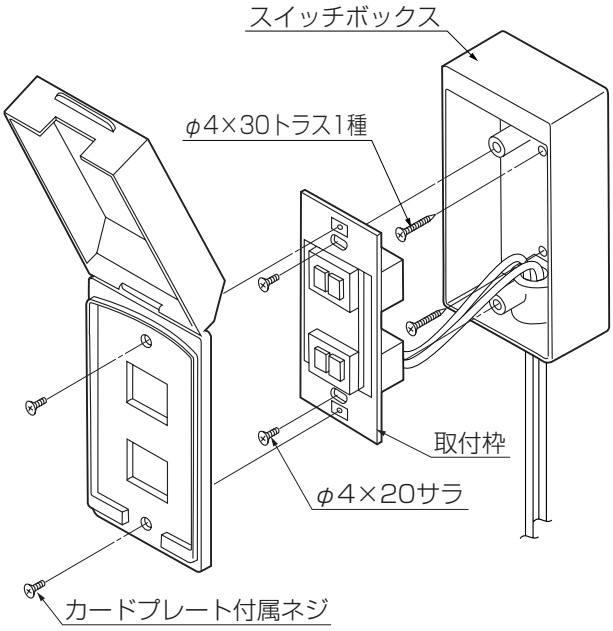
【左駆動の場合】・・閉/開スイッチの結線孔1と3を本図と逆転。
閉/開スイッチの結線孔1・・・赤
閉/開スイッチの結線孔3・・・黒

＜注 意＞
- 結線をする前に、必ずケーブルをボックス下面より挿入しておいてください。

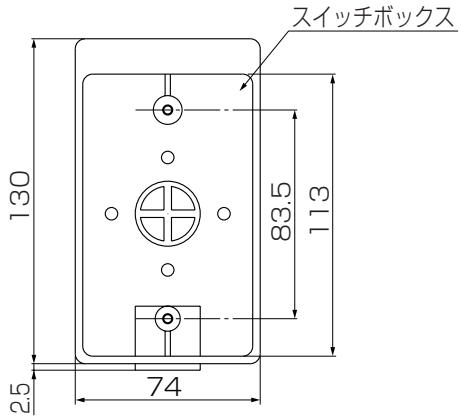
※本施工をお一人で行う場合のお願い。

キャンバスの調整を行う際、ACスイッチの閉/開操作が必要になります。
モーターに付いている調整ピンと、ACスイッチが同時に操作可能な距離にいない場合は、キャンバスの調整を済ませた上で、ボックスの取付を行ってください。［キャンバスの調整⇒21ページ］

## スイッチボックスの取付け



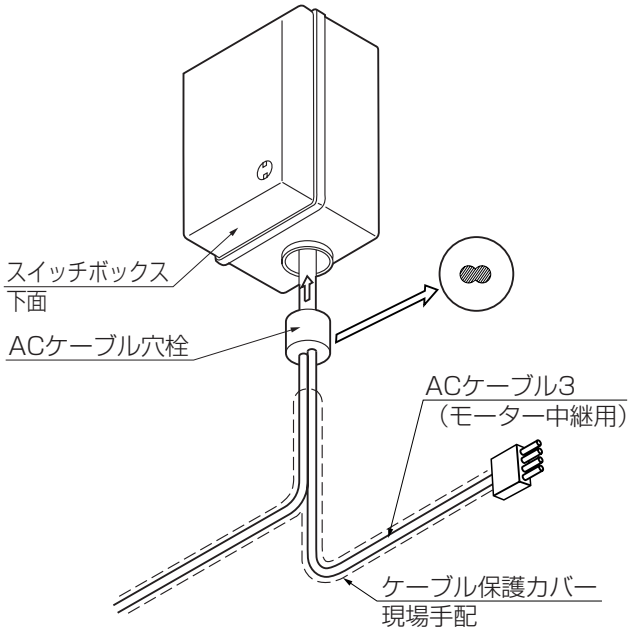

❶ スイッチボックスを、躯体に固定してください。
❷ スイッチボックスに、取付枠とカバーを組付け戻してください。



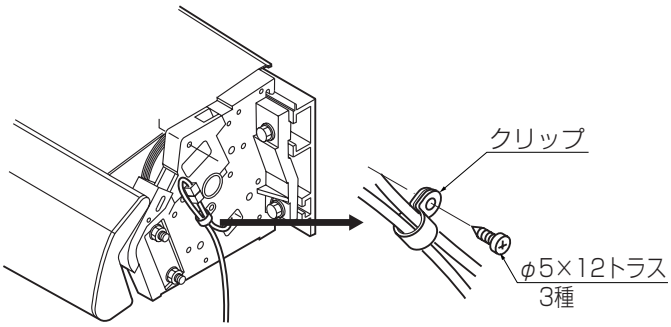

＜注 意＞

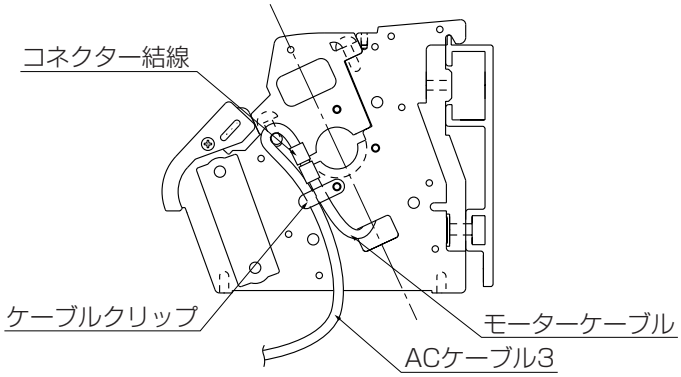
- スイッチボックスの躯体取付用の穴は、予め開いてません。
  現場加工（2ケ所止め）をしてください。

❸ スイッチボックス下面のケーブル孔に、ケーブル穴栓を圧入してください。
❹ ケーブル保護のモール等は、別途現場手配してください。




❺ ACケーブル3とモーターケーブルを結線してください。



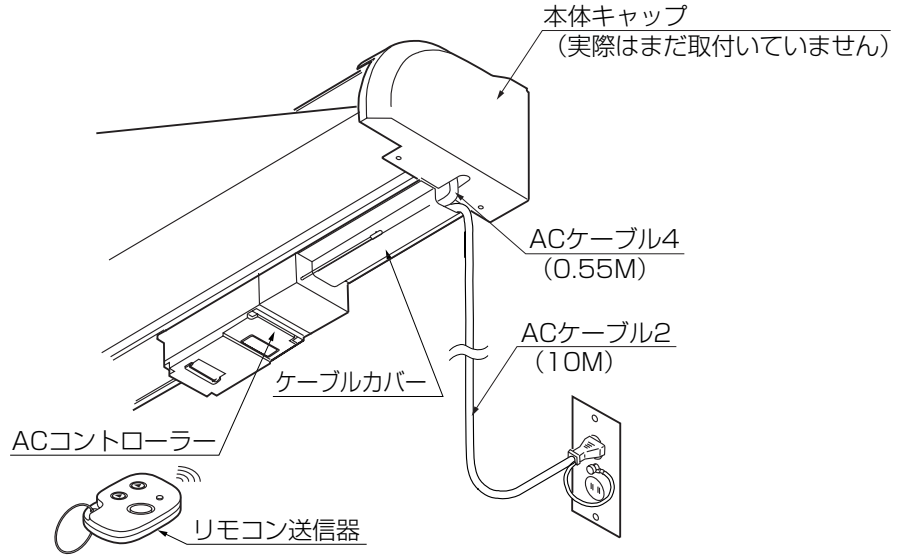




E091_201210F

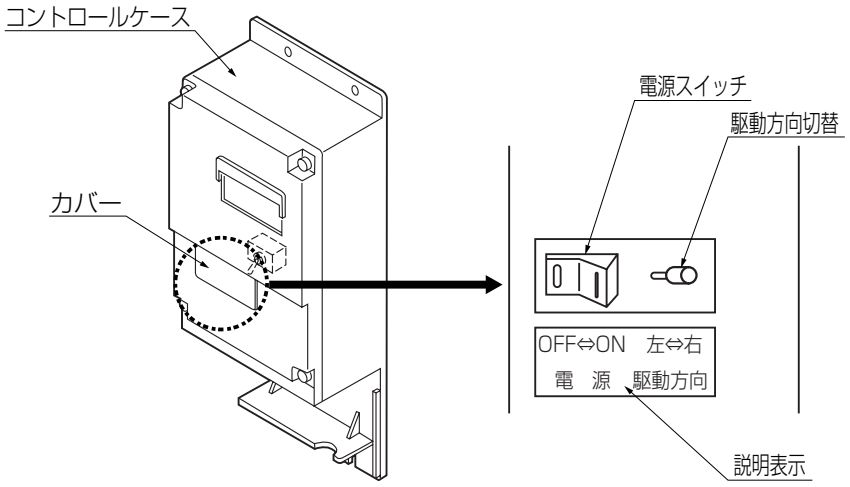
※本図は、右駆動用（モーターが外観右付）の場合を示します。
※ACケーブル2は、現場切詰めを行ない調整ください。
（切詰め方法は、16ページをご覧ください。）

## 5−8 操作部品の取付け［AC電動式］ーリモコンタイプー

### 納り

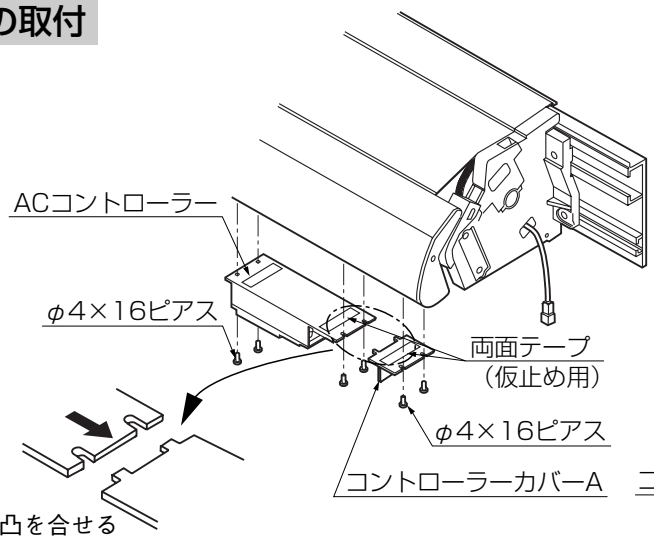



### 駆動方向の切替え

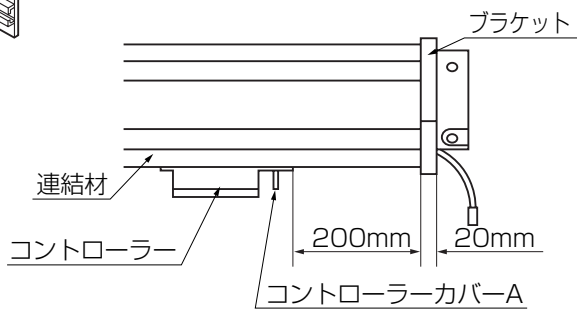



❶ コントロールケースの下側のカバーを外してください。
❷ 内部にあるスイッチ(黄色のスイッチ)で切り替えます。
【右駆動の場合】・・本図に同じ(出荷時設定済み)
切替えスイッチ・・・向かって右に倒す
【左駆動の場合】・・切替えスイッチを反転させてください。
切替えスイッチ・・・向かって左に倒す
❸ カバーを再び取付てください。

### 本体への取付

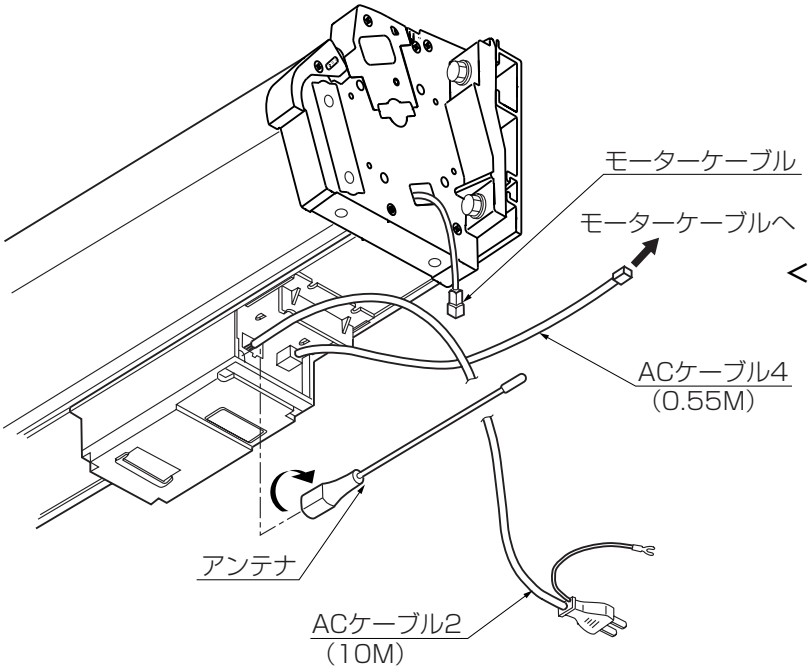



❶ 連結材の下面にコントローラーカバーAを取付けてください。
❷ 取付位置は、ブラケット端部から200mmの位置です。
❸ ACコントローラーをコントローラーカバーAの凸部に合せ取付けてください。




E091_201210F

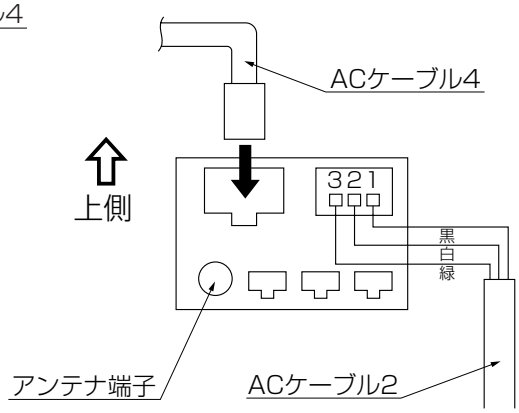
## 配線方法



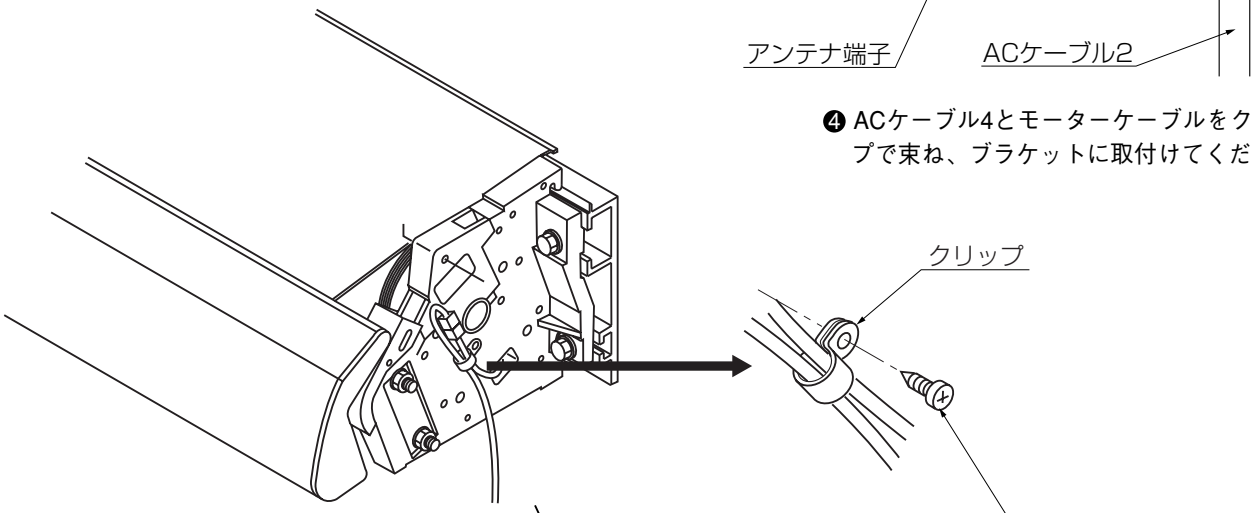

❶ ACケーブル2のケーブル長は、現場調整（切詰め）し端子に接続してください。
　端子No1・・・黒
　端子No2・・・白
　端子No3・・・緑
❷ ACケーブル4を受け端子に取付けてください。
❸ アンテナを取付けてください。

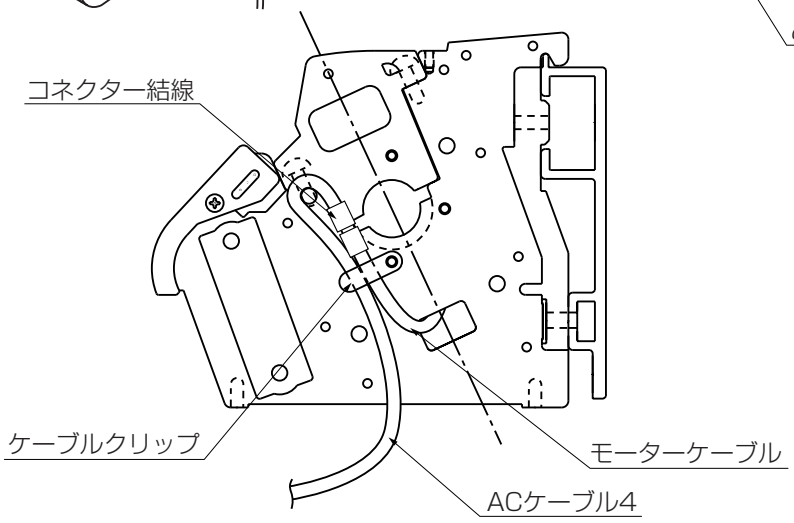
**<注 意>**

- ACケーブル4の切詰めはできません。




❹ ACケーブル4とモーターケーブルをクリップで束ね、ブラケットに取付けてください。



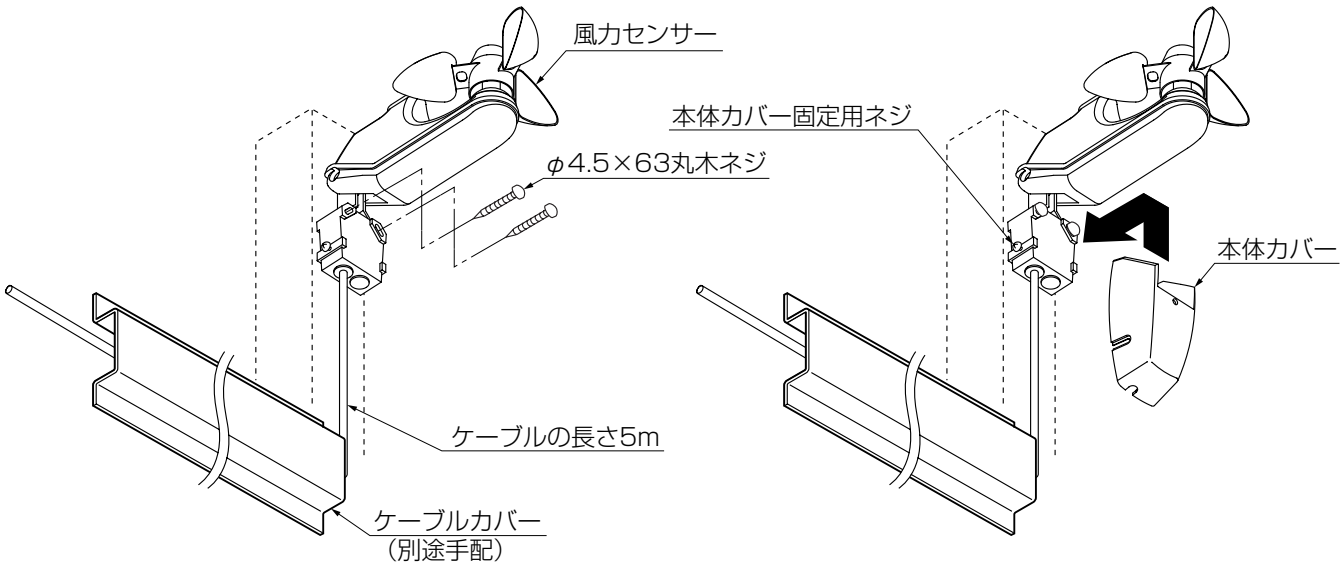




※ キャンバスの調整［AC電動式］へ（P21）

# 5. つづき

## 5−9 オプションの取付

### 風力センサーの取付け

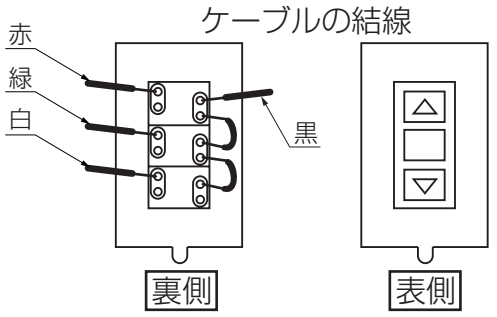


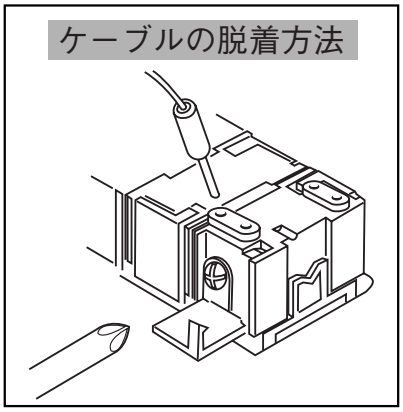

● 本体をφ4.5×63丸木ネジで固定してください。
● 本体カバーを被せ、本体両側の本体カバー固定用ネジを閉めてください。

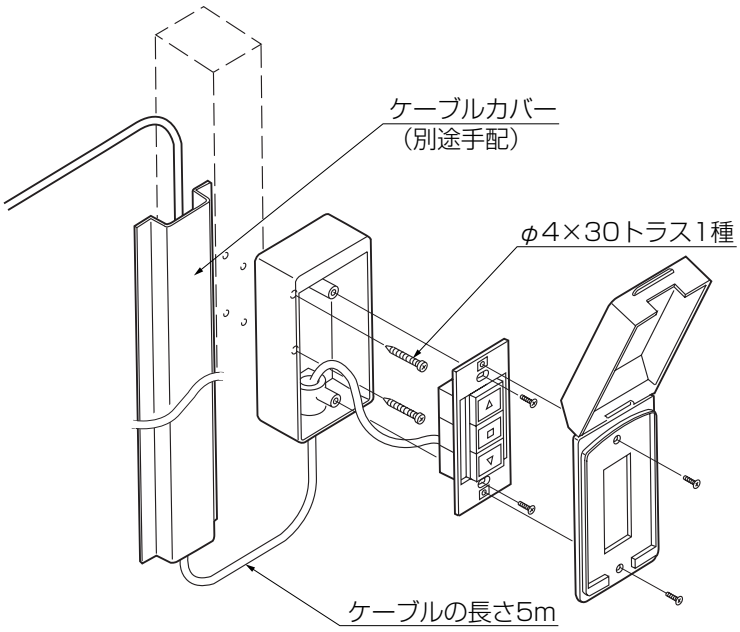
＜補 足＞

● 本体カバー固定用ネジは、本体に仮組みされています。

### 押し釦の取付け



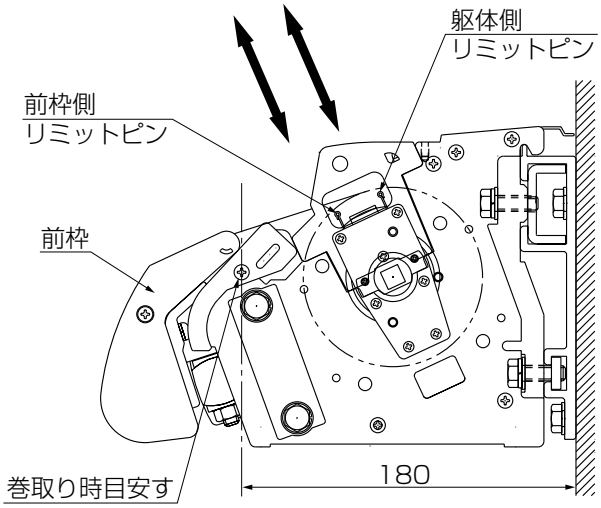

● 躯体の操作し易い高さへ取付けてください。
● ケーブルの切詰めをする場合、ボックス側で行ってください。
※ 予め、ケーブルはスイッチに結線されています。
※ ケーブルの切詰め方法・（P16参照）
※ 配線は元どおりにつないでください。

※アームを固定している、固定バンドを取外してください。
この際、前枠が前方に動きますので、前枠をおさえながら取外してください。

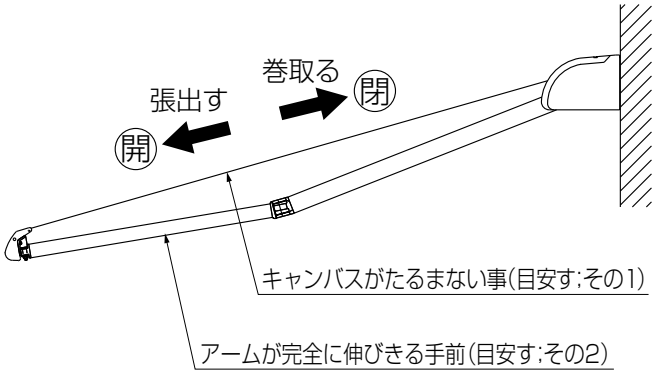
## 5ー10 キャンバスの調整［AC電動式］

### 停止位置の目安

［巻取り時］




［張出し時］




### スイッチタイプの調整

※ 電源中継線（ACケーブル1）をコンセントに差し込み、アース線をアース端子につないでください。

（張出し停止位置の調整）

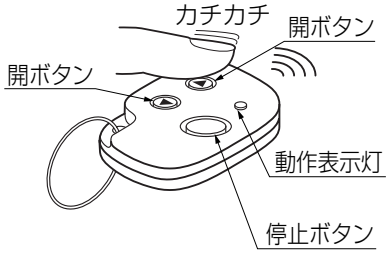
❶ 前枠側のリミットピンを引っ張ったまま、スイッチの「開」スイッチを押してください。
❷ スイッチの「入」スイッチを押してください。
前枠が前方へ移動します。
❸ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❹ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

（巻取り停止位置の調整）

❶ 躯体側のリミットピンを引っ張ったまま、スイッチの「閉」スイッチを押してください。
前枠が躯体側へ移動します。
❷ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❸ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

### リモコンタイプの調整

※ リモコン送信器の詳細につきましては、リモコン送信器付属の「取扱説明書」をご覧ください。
※ コントローラーの電源スイッチをONにしてください。（P18；操作部品の取付けを参照ください）




［張出し停止位置の調整］

❶ 前枠側のリミットピンを引っ張ったまま、リモコンの［開］ボタンを2回押してください前枠が前方へ移動します。
❷ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❸ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

［巻取り停止位置の調整］

❶ 躯体側のリミットピンを引っ張ったまま、リモコンの［閉］ボタンを2回押してください前枠が躯体側へ移動します。
❷ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❸ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

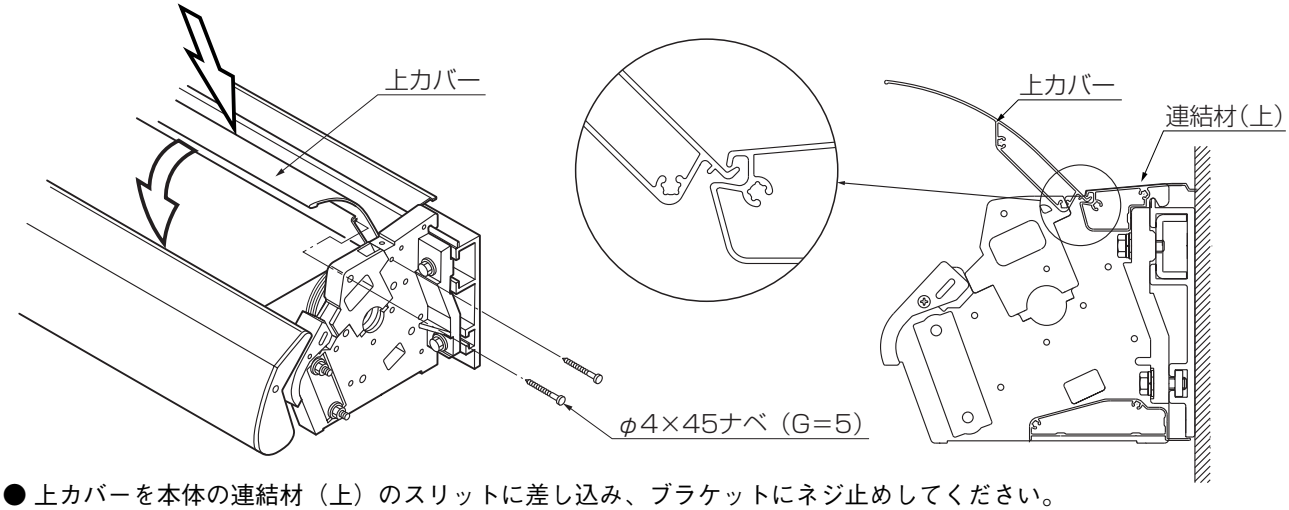
＜注 意＞

- この作業中、モーターが連続運転されると、モーターの加熱保護の為作動しなくなるときがありますが故障ではありません。15分位間隔をおいて再操作してください。

※ 上カバーの取付けへ（P22）

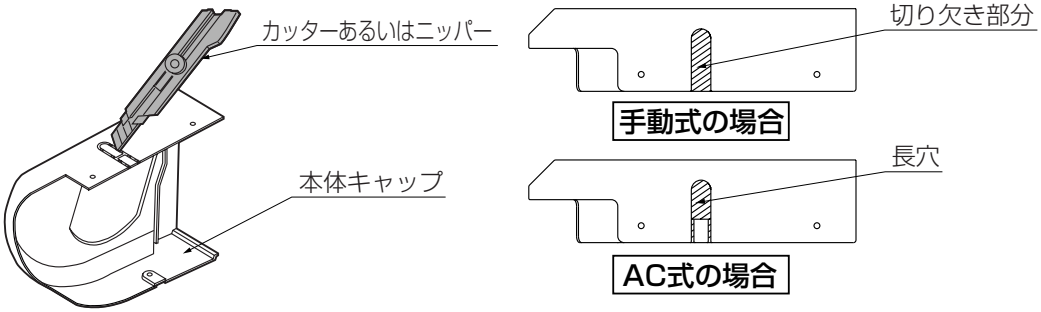
# 5. つづき

## 5ー11　上カバーの取付け




● 上カバーを本体の連結材（上）のスリットに差し込み、ブラケットにネジ止めしてください。

## 5ー12　本体キャップの加工（手動ギア用・モーター配線用）




**手動式の場合**・・・手動ギア取付側のみ加工してください。

● 本体キャップの下面にあるスリットにカッターを入れ、パーツを2個取外してください。(U字型に切りかかれます。)

**AC式の場合**・・・駆動側のみ加工してください。

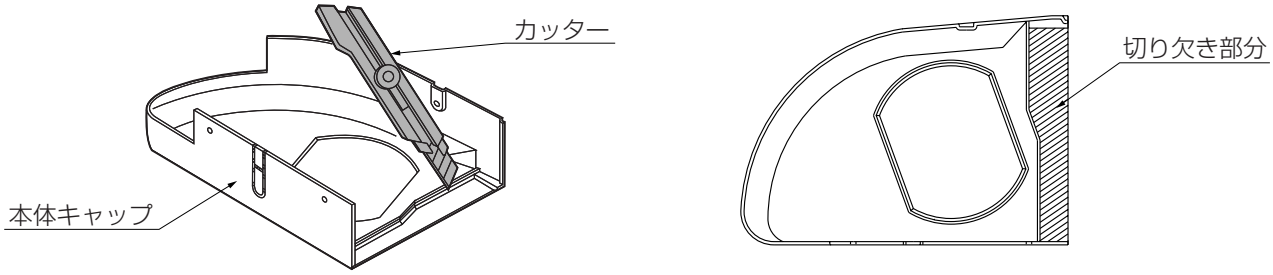
● 本体キャップの下面にあるスリットにカッターを入れ､中央の長いパーツを取外してください。(30mmの長穴が開きます。)

<注 意>

● 刃物の扱いには十分注意してください。

## 5ー13　本体キャップの加工（ベースカバー用）

※オーニング本体より、ベースカバーが飛出している場合、該当側の本体キャップに切り欠きの加工をしてください。




● 本体キャップ内側の躯体側リブの溝にそってカッターを入れ、長方形に切り抜いてください。

※ 溝部は樹脂の肉厚が薄くなっています。穴の回りのバリはカッター、ヤスリ等で切り取ってください。

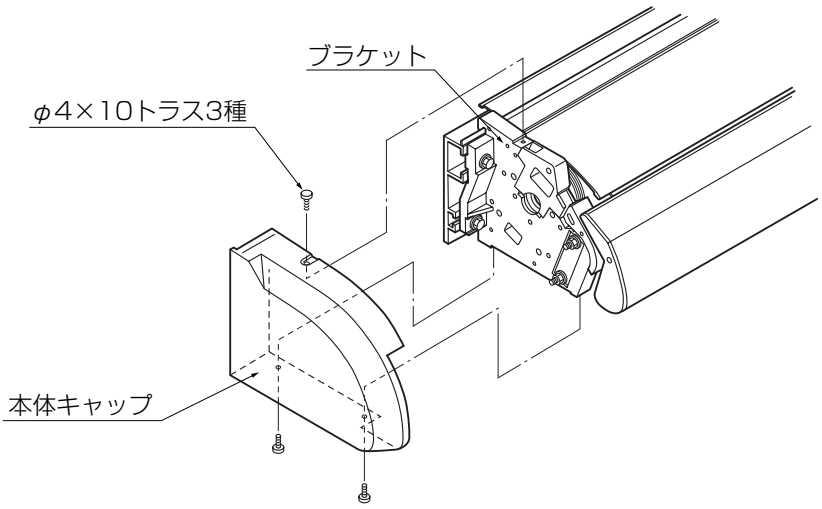
<注 意>

● 刃物の扱いには十分注意してください。

## 5ー14　本体キャップの取付け［受け側］

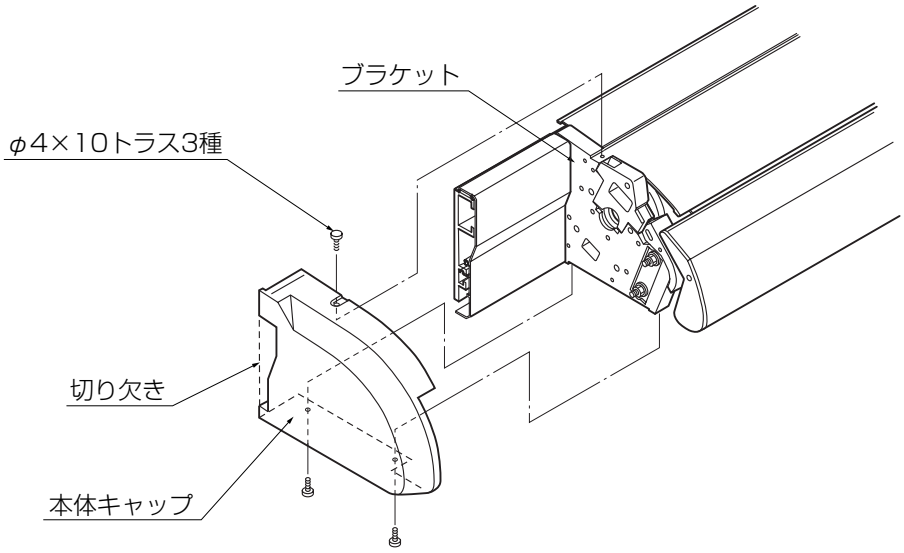
［ベースカバーがない場合］

●本体キャップをブラケットにネジ止めしてください。




［ベースカバーが飛出す場合］

● 本体キャップの切り欠きを、取付ベースに合わせネジ止めしてください。



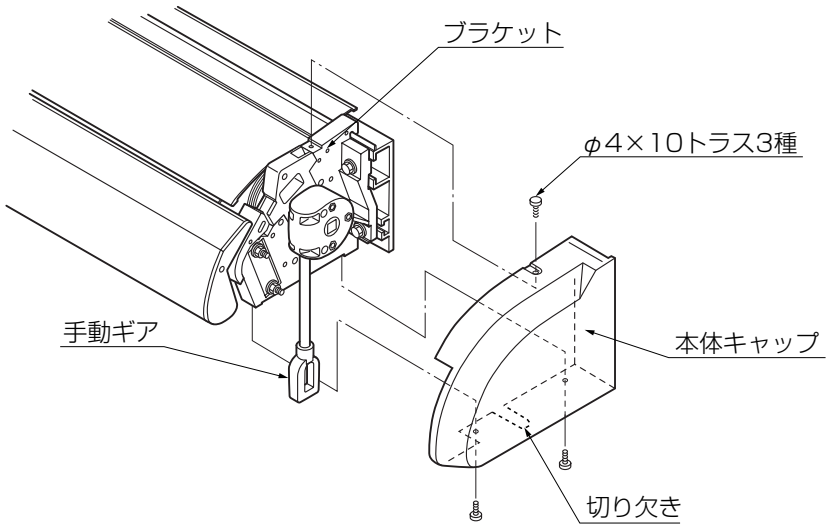

**<注 意>**

- 無理な取付をすると、本体キャップが破損するおそれがあります。

# 5. つづき

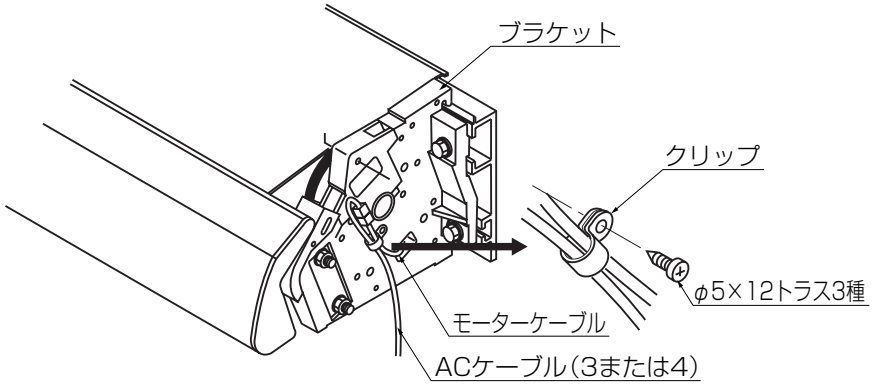
## 5ー15　本体キャップの取付け［駆動側］

### 手動式の場合

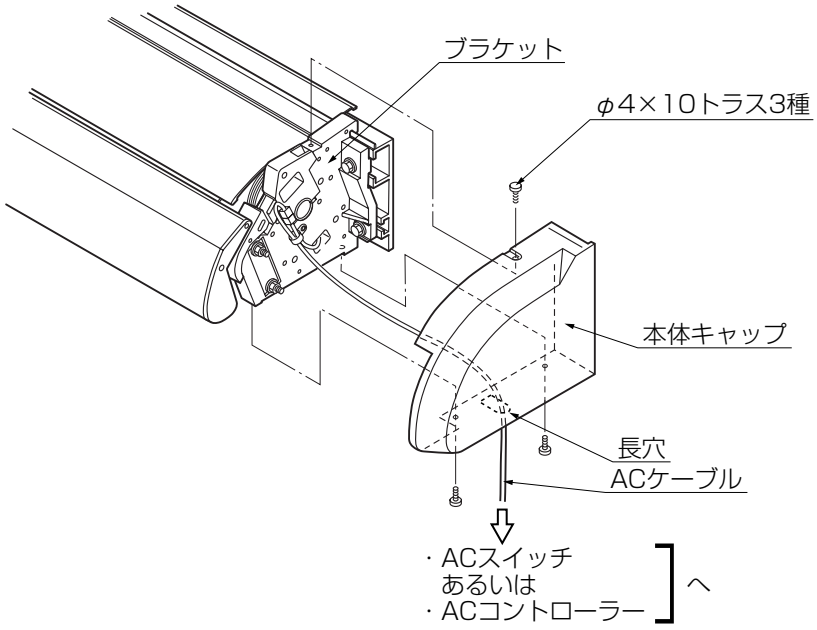



- 本体キャップの下面のU字型の切り欠きに手動ギアのシャフトを合わせて、ネジ止めしてください。

### AC電動式の場合




- 電源を切り、モーターケーブルに接続しているACケーブル（3または4）を一端外してください。
（クリップからも外してください）
- ACケーブル（3または4）を、本体キャップの下面の長穴に外側から通し、再度モーターケーブルと接続してください。
- クリップで束ね、ブラケットに固定してください。



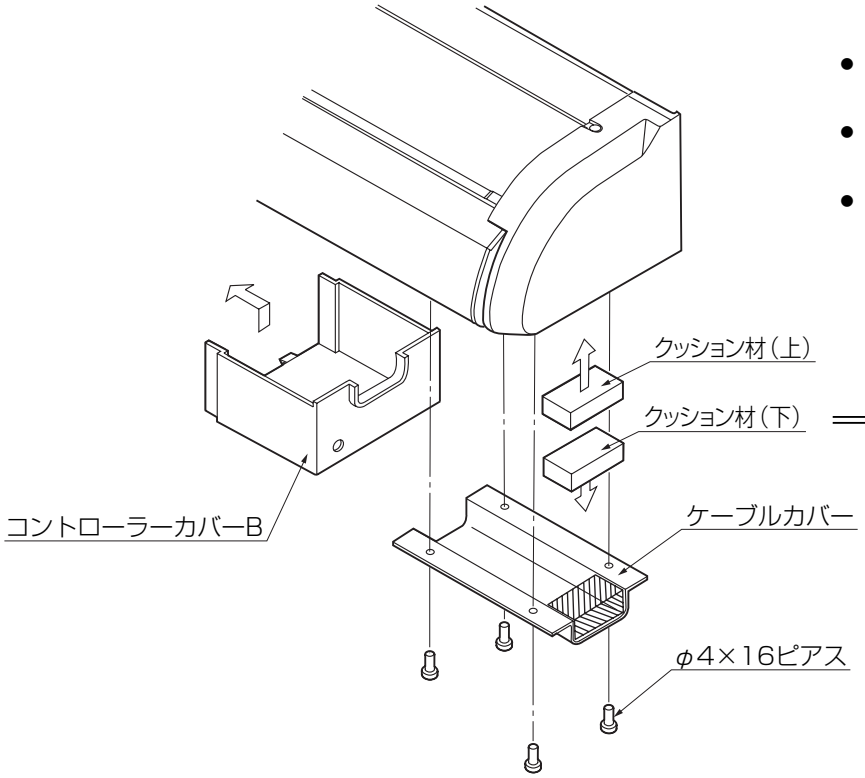

- 本体キャップをブラケットに固定してください。

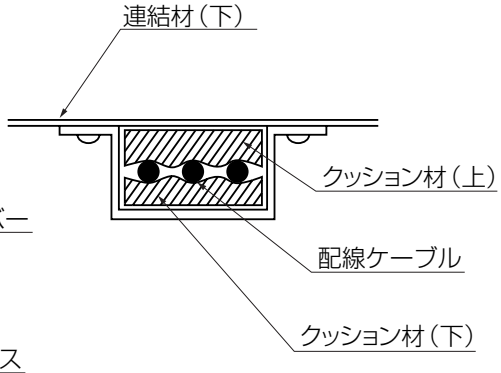
E091_201210F

※手動式とAC電動式（スイッチタイプ）⇒ 5ー17 コーキングへ

## 5ー16 ケーブルカバーの取付け

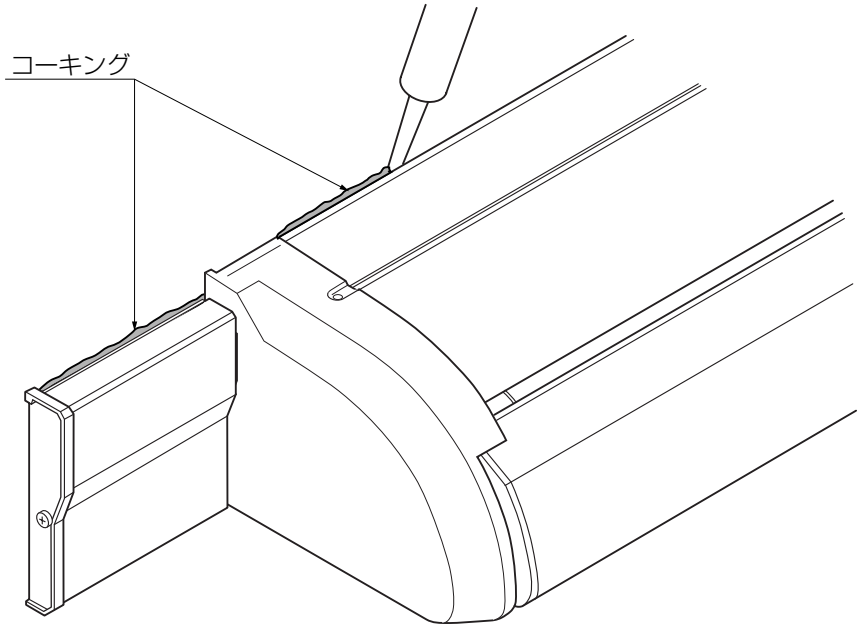
- コントローラーカバーBを、ACコントローラーに取付けてください。
  （ツメがかみ合います）
- クッション材（下）を、ケーブルカバー端部に貼りつけてください。
- クッション材（上）を、連結材の下面に貼りつけてください。
- 配線ケーブルを、クッション材で挟みこみケーブルカバーを取付けてください。



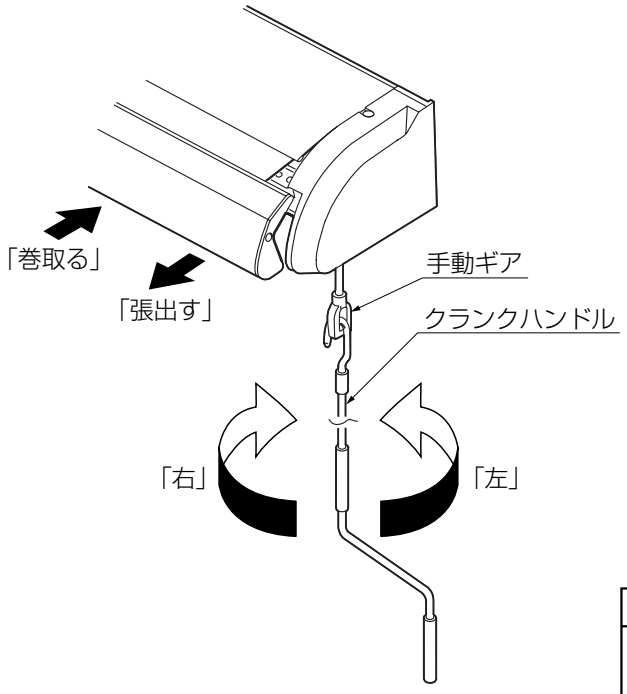

## 5ー17 コーキング

●躯体との接触部にコーキングをしてください。



# 6. 操作方法

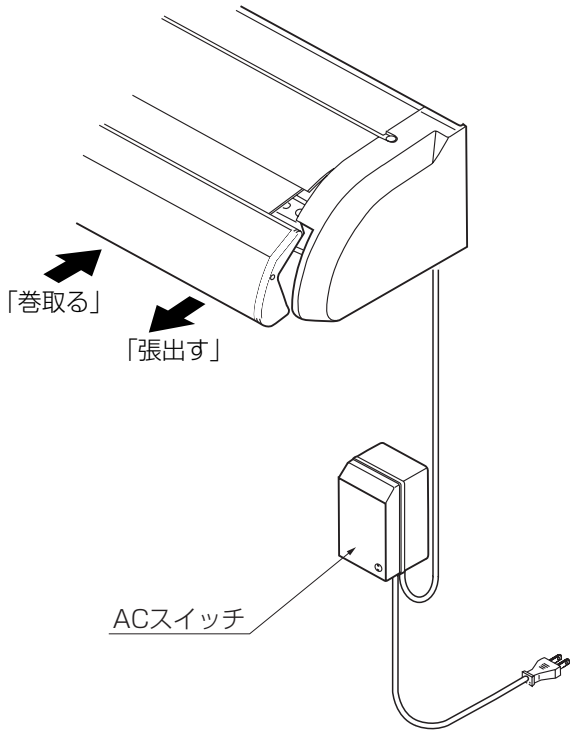
## 手動式

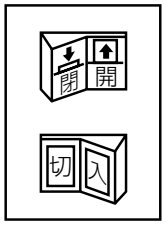
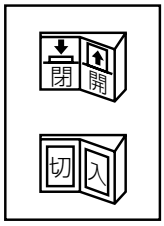
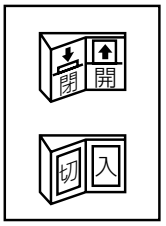
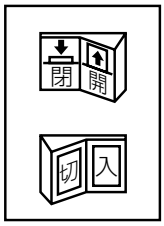
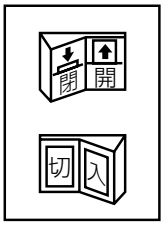
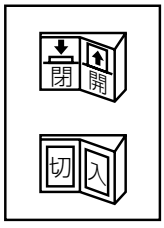



手動ギアにクランクハンドルを掛けて回してください。

張出す・・・「左」にまわしてください。
巻取る・・・「右」にまわしてください。

## AC電動式 [操作方式：ACスイッチタイプ]

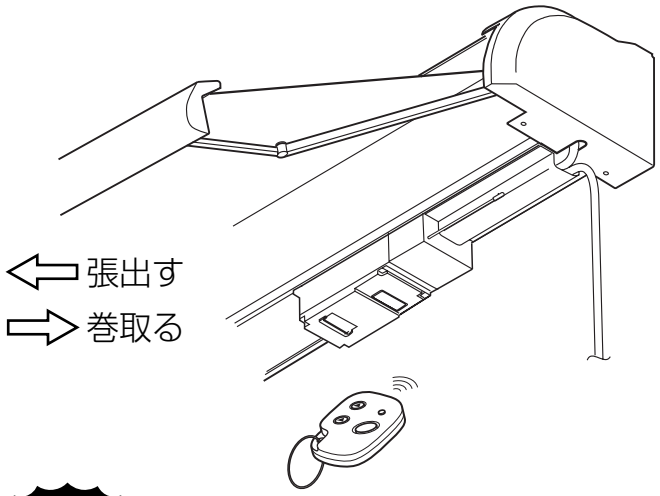


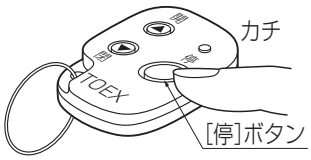

| 張出す場合 | 巻取る場合 |
|---|---|
| ①[閉/開]スイッチを[開]にしてください。<br>  | ①[閉/開]スイッチを[閉]にしてください。<br>  |
| ②[切/入]スイッチを[入]にしてください。<br>  | ②[切/入]スイッチを[入]にしてください。<br>  |
| 途中停止させる時は、[切/入]スイッチを[切]にしてください。<br>  | 途中停止させる時は、[切/入]スイッチを[切]にしてください。<br>  |

**ご注意**

- 作動中に逆方向への「閉/開」スイッチの操作はおやめください。
  「切/入」スイッチを「切」にして一度停止させてから操作をしてください。
- キャンバスは所定の位置まで張出した状態でご使用ください。

## AC電動式 [操作方式：リモコンタイプ]




| 張出す場合 | 巻取る場合 |
| --- | --- |
| ①[開]ボタンを２回押してください。<br>（ダブルクリック）<br> | ①[閉]ボタンを２回押してください。<br>（ダブルクリック）<br> |
| 途中停止させる時は、[停]ボタンを押してください。(1回)<br>  | |







**ご注意**

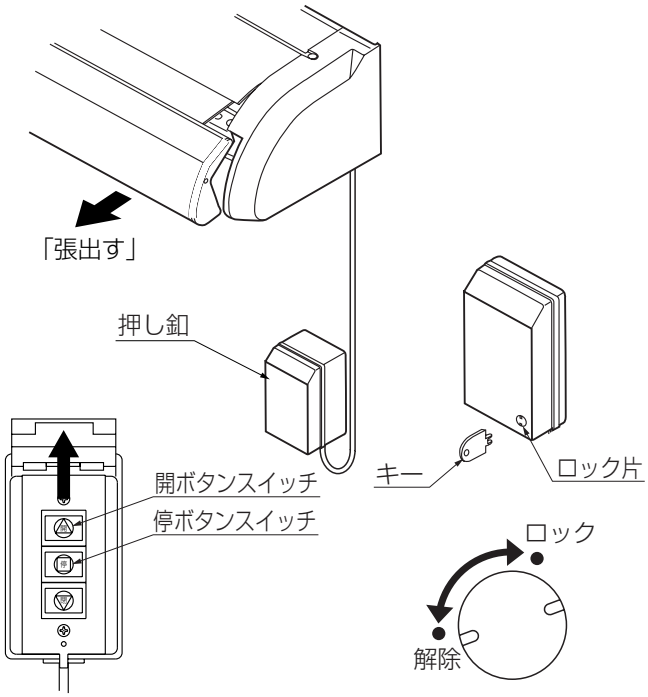
- 「開または閉」ボタンを2回押す間隔は2秒以内で行ってください。
- 安全上「停」ボタンに限り1回押すだけで送信されるようになっています。
- キャンバスは所定の位置まで張出した状態でご使用ください。

# 6. つづき

## 押し釦(オプション)の操作

別売り品で押し釦をお求め頂いたお客様は、
リモコン送信器とは別に開閉操作ができます。

### (1)キャンバスを張出すとき。

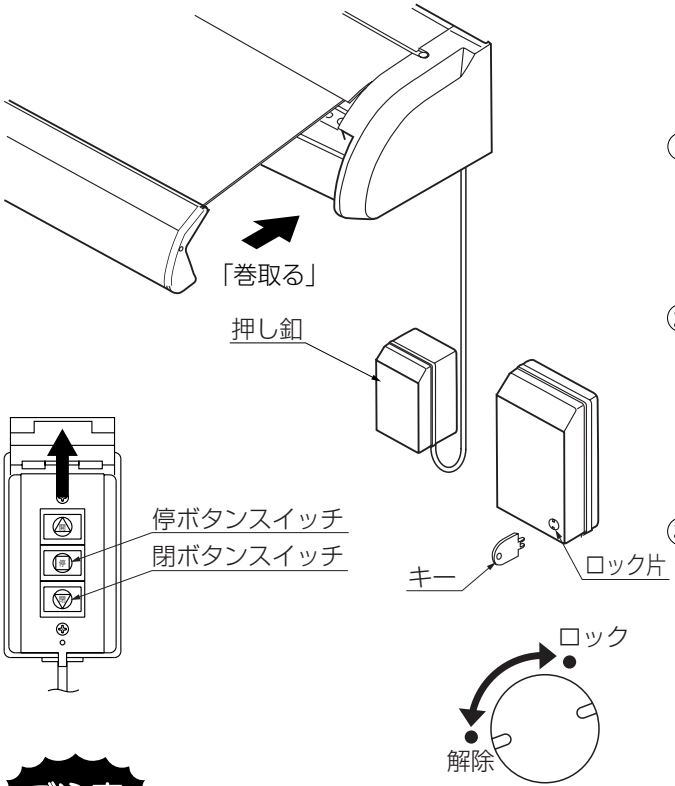



① 付属のキーをロック片に差し込み、左にまわしてカバーを開けます。

② 開ボタンスイッチを押してください。
・途中で停止させるときは、停ボタンスイッチを押します。

③ カバーを閉じ、付属のキーをロック片に差し込み、右にまわしてカバーをロックします。

### (2)キャンバスを巻取るとき。




① 付属のキーをロック片に差し込み、左にまわしてカバーを開けます。

② 閉ボタンスイッチを押してください。
・途中で停止させるときは、停ボタンスイッチを押します。

③ カバーを閉じ、付属のキーをロック片に差し込み、右にまわしてカバーをロックします。

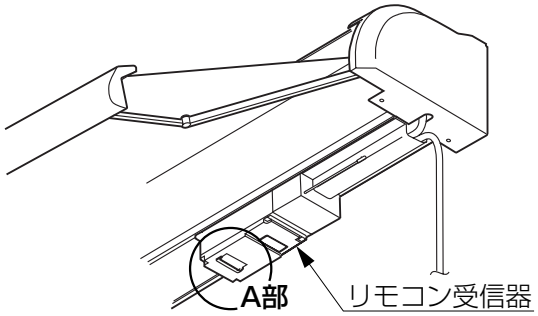
**ご注意**

•作動中に逆方向への「開」または「閉」ボタンスイッチの操作はおやめください。
「停」ボタンスイッチを一度押してから、次のボタンスイッチを押してください。

## リモコン送信器(オプション)の追加登録

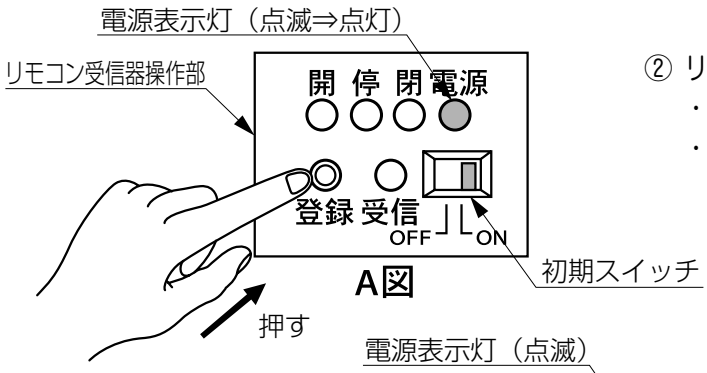
**[お願い]**

**●別売り品のリモコン送信器をお求め頂いたお客様は「追加登録」をしてください。**




① 追加登録は、リモコン受信器のA部にある透明なフタを取外した内側の、リモコン受信器操作部で行います。

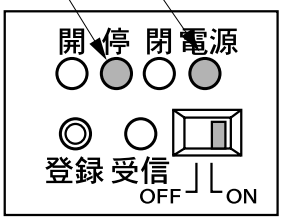
**リモコン送信器を増やす場合、初期スイッチは「ON」の状態で登録してください。**



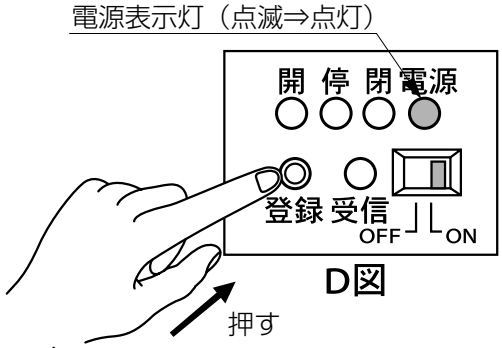

A図

② リモコン受信器の登録スイッチを押します。(A図参照)
・電源表示灯が点滅(緑色)します。(A図参照)
・リモコン送信器は、最大16個が「登録可能」です。

B図




C図




D図

③ リモコン受信器の近くで、登録するリモコン送信器の「停」ボタンを押します。(B図参照)
・リモコン受信器の受信確認灯「停」が点灯(赤色)し、送信器登録が完了します。(C図参照)

④ リモコン送信器の登録完了後、リモコン受信器の登録スイッチを押して登録または電源表示が「点灯」に変わるまで待ちます。(D図参照)
・電源表示が「点灯」になり、受信器登録が完了します。

**ご注意**

**•リモコン送信器を増やす場合、初期スイッチは絶対に動かさないでください（「ON」側のままで固定）。「OFF」にすると、登録がすべて抹消され、リモコン受信器での操作はできなくなります。**
**受信器への登録は、必ず電源表示が「点滅している1分間」に操作してください。**

# 7. キャンバスの交換について

※キャンバスの交換を希望される場合には、お買い上げの販売店（工事店）または、「お客様相談センター」にお問合せください。

# 8. 施工後の確認項目 施工後下記の問題がないか、確認してください。

| このようなとき | 適用 | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|---|
| 手動（クランクハンドル）操作で作動しない | 手 | 開閉の範囲に障害物がありませんか。 | 障害物を取り除いてください。 |
| スイッチ操作しても作動しない | AC/ス | 配電盤等のブレーカーがOFFになっていませんか。 | ブレーカーをONにする。 |
| | | 停電ではありませんか。 | 復旧するまでお待ちください。 |
| | | 本体の近くに障害物がありませんか。 | スイッチを「切」、障害物を取り除いてください。 |
| | | 頻繁の操作をしましたか。 | モーターの安全装置が作動します。15分程度休ませてください。 |
| リモコン操作しても作動しない | AC/リ | リモコン送信器の電池が消耗していませんか。（動作表示灯が点灯していますか。） | 新しい電池に交換してください。（リモコン送信器取説参照） |
| | | リモコン送信器の押しボタンを０.３秒以上押していますか。 | 必ず０.３秒以上押してください。（リモコン送信器取説参照） |
| | | ２台以上のリモコン送信器から同時に発信していませんか。 | 同時に発信しないでください。 |
| | | 操作位置がアンテナから遠すぎませんか。 | １０m以内で操作してください。 |
| | | リモコン送信器が受信器に登録されていない。 | リモコン送信器を登録してください。（29ページ参照） |
| | | コントローラーの電源が、OFFになっていませんか。 | コントローラーの電源を、ONにしてください。（18ページ参照） |
| | AC/リ | 頻繁に操作をしましたか。 | モーターの安全装置が作動します。１５分程度休ませてください。 |
| 所定の可動範囲で正しく、動かない | AC/ス<br>AC/リ | リミッターの調整に問題がある。 | キャンバスの調整を確認ください。（21ページ参照） |

※適用の説明

●手・・・手動式　●AC/ス・・・AC電動式のスイッチタイプ　●AC/リ・・・AC電動式のリモコンタイプ

# メモページ

## 工事店様へ

●みだりに改造、変更はしないでください。
●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

## 施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらしたやわらかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード
E091

JZZ613122B
200002A
201210F_1001